令和６年度環境省

水道水質検査精度管理のための統一試料調査結果

環境水・大気環境局環境管理課
水道水質・衛生管理室

目次

１　調査対象機関　-1-

２　調査方法　-2-

３　調査結果　-7-

（別紙）
・（別表１）　統一試料調査結果一覧　-27-
・（別表２－１）　「第１群」と分類された登録水質検査機関（項目１）　-44-
・（別表２－２）　「第１群」と分類された登録水質検査機関（項目２）　-49-
・（別表３－１）　「第２群」と分類された登録水質検査機関（項目 1）　-54-
・（別表３－２）　「第２群」と分類された登録水質検査機関（項目２）　-55-
・（別表４－１）　「要改善」と分類された登録水質検査機関（項目１）　-56-
・（別表４－２）　「要改善」と分類された登録水質検査機関（項目２）　-57-
・（別表５－１）　「第１群」と分類された水道事業体等及び衛生研究所等（項目１）　-58-
・（別表５－２）　「第１群」と分類された水道事業体等及び衛生研究所等（項目２）　-62-
・（別表６－１）　「第２群」と分類された水道事業体等及び衛生研究所等（項目１）　-66-
・（別表６－２）　「第２群」と分類された水道事業体等及び衛生研究所等（項目２）　-67-
・（別表７－１）　「要改善」と分類された水道事業体等及び衛生研究所等（項目１）　-69-
・（別表７－２）　「要改善」と分類された水道事業体等及び衛生研究所等（項目２）　-70-

（別添）検査方法告示に基づく検査の実施状況について　-71-

令和 6 年度 水道水質検査精度管理のための統一試料調査の結果について

１．調査対象機関

令和 6 年度 水道水質検査精度管理のための統一試料調査（以下「外部精度管理調査」という）は、次の 423 機関を対象として実施した。

① 水道法第 20 条第 3 項の規定により国土交通大臣及び環境大臣の登録を受けた水質検査機関（以下「登録検査機関」という）205 機関。

② 水道事業者又は水道用水供給事業者が自己又は共同で所有する水質検査機関（以下「水道事業者等」という）で、本調査に参加する意向を示した 165 機関。

③ 衛生研究所や保健所等の地方公共団体の機関（以下「衛生研究所等」という）で、本調査に参加する意向を示した 53 機関。

調査参加機関数の内訳を表 1.1 に示す。

表 1.1 調査参加機関数の内訳※1

		登録検査機関	水道事業者等	衛生研究所等	合計
対象機関		205（3）	165（21）	53（26）	423（50）
試料別	項目 1 試料	202（0）	146（2）	28（1）	376（3）
	項目 2 試料	205（3）	163（19）	52（25）	420（47）

※1 ()書きは一部項目のみで調査に参加した機関数（内数）を示す。

２．調査方法

（１）調査概要

検査対象物質を一定濃度に調製した統一試料を参加機関に送付し、参加機関において通常の水質検査業務と同様の方法により濃度を測定した結果を回収して分析した。各機関が検査に使用する検量線作成のための標準物質は、それぞれが通常使用しているものを用いることとした。

（２）対象検査項目

水道水質基準51項目のうち、以下を対象検査項目とした。

○ 項目１：クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸

○ 項目２：有機物（全有機炭素（ＴＯＣ）の量）

（３）送付試料

項目１の調査の参加機関には１試料を、項目２の調査の参加機関には試料１と試料２の２試料を送付した。項目１の試料には添加濃度が異なるロットＡとＢの２種類があり、参加機関を登録検査機関、水道事業者等、衛生研究所等の機関種別に半数ずつに分け、いずれかの試料を送付した。項目２の試料２も同様に添加濃度が異なるロットＤとロットＥの２種類があり、参加機関を機関種別に半数ずつに分けて、いずれかの試料を送付した(表2.1参照)。

表2.1 送付試料の概要

項目	測定項目	試料	送付容器	試料ロット	添加物質	添加濃度(mg/L)
1	クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸※1	1	500 mL 褐色ガラスびん	A	クロロ酢酸	0.0028
					ジクロロ酢酸	0.0043
					トリクロロ酢酸	0.0065
				B	クロロ酢酸	0.0028
					ジクロロ酢酸	0.0065
					トリクロロ酢酸	0.0043
2	有機物（全有機炭素（ＴＯＣ）の量）※2	1	250 mL 褐色ガラスびん	C	全有機炭素（ＴＯＣ）	0.411
		2	250 mL 褐色ガラスびん	D	全有機炭素（ＴＯＣ）	0.622
				E	全有機炭素（ＴＯＣ）	0.932

※1：水道水質基準はクロロ酢酸が0.02 mg/L以下、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸が0.03 mg/L以下

※2：水道水質基準は3 mg/L以下

（４）測定方法

送付した項目 1 試料と項目 2 試料は、「水質基準に関する省令の規定に基づき環境大臣が定める方法（平成 15 年厚生労働省告示第 261 号)」（以下「検査方法告示」という。）に定められた以下の表 2.2 のいずれかの方法を用いて測定することとした。

表 2.2 項目 1 試料と項目 2 試料の測定方法

測定項目	検査方法
クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸	別表第 17：溶媒抽出―誘導体化―ガスクロマトグラフ―質量分析計による一斉分析法
	別表第 17 の 2：液体クロマトグラフ―質量分析計による一斉分析法
有機物（全有機炭素（ＴＯＣ）の量）	別表第 30：全有機炭素計測定法

（５）統計分析

各機関の測定結果を集計・解析し、中央値、*z* スコア等の統計量を算出した。

今年度の調査では、項目1試料、項目2試料ともに参加機関の中央値±20%の範囲内の結果を精度良好、範囲外の結果を精度不良として評価した。また、*z* スコアは以下のように算出した。

z スコア=（報告値―参加機関の中央値）／σ

ここで、σは標準偏差であり、中央値±20%の範囲に報告値の99.73%（±3σ）が含まれる正規分布を仮定して σ を算出した（図2.1参照）。すなわち、σ=中央値×0.2/3となる。

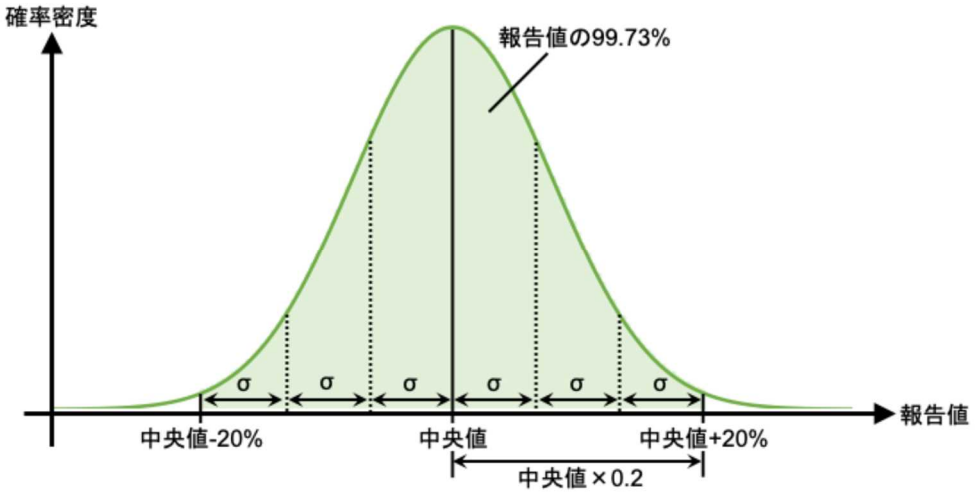

図2.1 *z* スコアの算出に用いる標準偏差（σ）の計算方法

（６）結果に問題があった機関に対する原因究明及び改善策の報告

項目 1 試料及び項目 2 試料の調査において無効と判断された 6 機関、項目 1 試料で測定値が中央値±20%の範囲外の 17 機関、項目 2 試料で測定値が中央値±20%の範囲外の 5 機関に対して、その原因と改善策について文書にて回答を求めた。

併せて、実施要領及び細則並びに検査方法告示からの逸脱が見られ、水道水質検査精度管理検討会（以下「検討会」という。）にて水質検査の実施体制に一部疑義があると判断された 48 機関に対して改善を求めた。なお、「検討会にて水質検査の実施体制に一部疑義があると判断された機関」とは、以下の 7 項目に該当する機関である。

○項目 1：クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸

01　標準液の濃度が異なる

02　標準液を用時調製していない

03　加温を実施していない

○項目 2：有機物（全有機炭素（ＴＯＣ）の量）

04　標準原液の濃度が異なる

05　標準液の濃度が異なる

06　標準液を用時調製していない

07　検量線を作成していない

※項目番号は、報告書別表 1 の逸脱コードに対応している。

（７）実地調査等

項目 1 及び項目 2 試料で測定値が中央値±20%の範囲外の機関、又は水質検査の実施体制に一部疑義があると判断された登録水質検査機関 21 機関のうち 5 機関を対象に、実地調査を日常業務確認調査と併せて実施した。実地調査においては、水質検査の信頼性を確保するための適切な取組が行われているかを、評価項目一覧表（表 2.3）に基づき確認した。

また、実地調査の対象としなかった 16 機関に対し、統一試料調査時の測定状況及びその問題点や是正処置等の状況について改善報告書の確認を実施した。

表 2.3　評価項目一覧表

①　今回調査の精度不良に関し、改善すべき点を明確にしたうえで是正処置が確実に実施されているか
□原因の分析方法は適切で、原因の特定に取り組んでいるか。 □特定された原因は確からしいか。（追加の試験による検証） □特定された原因若しくは原因究明過程で明らかになった問題点について水質検査部門管理者が把握し、必要な措置を講じているか。（標準作業書の改訂、検査員への周知徹底）

□信頼性確保部門管理者の適切な関与が認められるか。（是正処置を含む今回調査の結果の水質検査部門管理者への文書による報告） □是正処置の記録はなされているか。
②　精度管理実施項目の検査実施標準作業書が検査方法告示から逸脱せず実効性のあるものとなっているか、作業書に基づき検査がなされているか。
□作業書が検査方法告示から逸脱していないか。（基準改正に伴う改訂がなされているか）※ □作業書の内容が、検査方法告示を踏まえ、機関ごとに検討した検査条件、注意事項及びノウハウが明記されているか。（値の処理方法、記録の作成要領、使用試薬、使用器具、機器条件、検量線の必要点数）。 □作業書が必要な場所に配置されているか。(配置していない場合はどのように担保されているかを確認) □作業書から逸脱した検査を行っていないか。（検査員等に手順を確認する等） □水質検査部門管理者若しくは検査区分責任者により、作業書に基づき検査が適切に実施されていることの確認が行われているか。（検査記録の確認等具体的な確認方法を確認） □（上記チェック事項の確認を検査区分責任者が行う場合、）水質検査部門管理者は、その確認内容を把握し、講ずべき措置について検査区分責任者と共有しているか。
③　試料の採取及び管理は適切か。
□検査方法告示に基づく容器により試料採取されているか。 □試料採取時の汚染防止対策や、必要な試薬の添加がなされているか。 □試料の保存のために必要な試薬が添加されているか。 □試料は唯一のものとして識別できるか。（検査員が識別できるよう表示等されているか） □試料は適切に保存されているか。（冷暗所保存）
④　検査機器の日常点検、定期点検、故障時対応等適切なメンテナンスを実施しているか。
□日常点検、定期点検、故障時対応の記録があるか。※ □日常点検、定期点検、故障時対応が実施されているか。 □日常点検、定期点検、故障時対応の実施内容は適切か。また、機器の責任者、点検者が明確になっているか。
⑤　試薬等の管理体制は十分か。
□試薬等の管理の記録（管理台帳等）はなされているか。※ □試薬等に入手日、開封日、使用期限、保存条件が明記されているか。 □試薬等の管理方法は適切か。（毒物の管理（粉体及び液体）、標準試薬の管理） □試薬等の保管方法は適切か。（暗所保存にも関わらず常温放置していないか、試料水等と同じ保冷庫で管理されていないか）
⑥　試験室は整理整頓されているか。
□十分に整理整頓されているか。（試料や試薬の汚染防止及び事故防止の工夫がされているか）

□検査機器の設置場所は良好な環境が確保されているか。 □使用する試薬の他の検査への影響が考慮されているか。 □検査廃液は適切に処理されているか。
⑦　同一検査機器等で高濃度試料の検査を行う場合の汚染防止措置について
□高濃度試料は水道水試料と適切に区分して保管されているか。 □高濃度試料は水道水試料と適切に区分して前処理されているか。（使用器具の区別、前処理場所の区分、時間の区分） □高濃度試料は水道水試料と適切に区分して検査されているか。（使用器具の区別、機器の洗浄、検査時間の区分）
⑧　内部精度管理を実施しているか。
□内部精度管理の計画、実施に関する記録はなされているか。※ □内部精度管理を定期的に実施されるための計画がなされているか。また、計画に基づき実施されているか。 □内部精度管理の実施内容は適切か。（水道水として適切な濃度か、対象者が限定的（新入社員のみ）でないか） □内部精度管理の結果について、信頼性確保部門管理者から水質検査部門管理者への文書での報告がなされているか。

※は重要なチェック項目

３．調査結果

（１）項目1試料の調査結果の統計分析

１）統計分析の対象機関

項目1の調査に参加した376機関のうち、1機関は期限内に報告書等を提出できなかった。また、3機関（水道事業者等2機関、登録検査機関1機関）は期限内に報告書を提出したものの、測定項目の妥当性評価が未実施であり、そのうち1機関（水道事業者等）はクロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸のいずれのピークも検出できずに「測定不能」と報告した。これら4機関については無効（要改善）として扱い、372機関の測定値を有効な結果として、以下に示す統計分析を行った。

２）統計分析結果

項目1試料の調査における統計分析結果を表3.1に示す。クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸のいずれの測定項目も、試料ロットA、Bともに、添加濃度に対する測定結果の中央値の割合は99～100%の範囲にあり、添加濃度とほぼ一致していた。なお、クロロ酢酸は、ロットA、Bともに2.80 μg/Lを添加したが、両ロットの測定結果の中央値には差が見られなかった。

表3.1 項目1試料の調査における統計分析結果

測定項目	送付試料		測定結果					
	ロット	添加濃度（μg/L）	中央値（μg/L）	中央値−20%（μg/L）	中央値+20%（μg/L）	最小値（μg/L）	最大値（μg/L）	添加濃度に対する中央値の割合（%）
クロロ酢酸	A	2.80	2.76	2.21	3.31	1.94	3.47	99%
	B	2.80	2.77	2.22	3.32	2.06	4.09	99%
ジクロロ酢酸	A	4.30	4.25	3.40	5.10	3.33	5.02	99%
	B	6.50	6.43	5.14	7.72	4.83	8.09	99%
トリクロロ酢酸	A	6.50	6.50	5.20	7.80	5.05	8.15	100%
	B	4.30	4.25	3.40	5.10	3.01	5.77	99%

３）測定値が中央値±20%の範囲外の機関数及び割合

項目1試料の調査における測定値が中央値±20%の範囲外の機関数及び割合を検査機関種別に表したものを表3.2a（ロットA試料）及び表3.2b（ロットB試料）に示す。

ロットA試料（表3.2a）で測定値が中央値±20%の範囲外となった機関数は、クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸の各測定項目につき合計で1～4機関あり、いずれかの測定項目で範囲外となった機関数は合計で7機関あった。同一機関が複数の測定項目において、測定値が中央値±20%の範囲外となったケースはなかった。測定値が中央値±20%の範囲外となった機関の割合は各測定項目につき合計で0.5～2.1%、いずれかの測定項目で範囲外となった機関の割合は合計で3.7%であった。登録検査機

関、水道事業者等ではいずれかの測定項目で測定値が中央値±20%の範囲外となった機関の割合はそれぞれ3.0%、2.8%と同程度であったのに対し、衛生研究所等は参加機関数が14機関と少ないため、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸では範囲外となった機関はなかったのに対し、クロロ酢酸では14%と登録検査機関、水道事業者等と比べて高い値となった。

ロットB試料（表3.2b）で測定値が中央値±20%の範囲外となった機関数は、クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸の各測定項目につき合計で4～6機関あり、いずれかの測定項目で範囲外となった機関数は合計10機関あった。登録検査機関のうち1機関は、クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸の3項目とも中央値の20%より高い値を報告した。また、登録検査機関、水道事業者等それぞれ1機関は、クロロ酢酸とトリクロロ酢酸の2項目で中央値の20%より低い値を報告した。測定値が中央値±20%の範囲外となった機関の割合は、測定項目別に合計2.2～3.2%、いずれかの測定項目で範囲外となった機関の割合は合計5.4%であった。ロット B 試料においては、測定値が中央値±20%の範囲外となった機関の割合は、登録検査機関と衛生研究所等が同程度（それぞれ6.0%、7.1%）であり、水道事業者等が4.2%と最も低い値であった。

ロットA、ロットB試料ともに、測定値が中央値±20%の範囲外となった機関数及び割合は、クロロ酢酸が最も高い値であった。この原因として、クロロ酢酸の添加濃度（2.80 μg/L）がジクロロ酢酸及びトリクロロ酢酸（4.3～6.5 μg/L）と比べて低かったことから、他の2項目と比べて測定結果のばらつきが大きかったものと考えられる。

表3.2a ロットA試料における測定値が中央値±20%の範囲外の機関数及び割合（機関種別）

検査機関	機関数	測定値が中央値±20%の範囲外の機関数及び割合							
		クロロ酢酸		ジクロロ酢酸		トリクロロ酢酸		いずれかの測定項目	
登録検査機関	101	1	1.0%	0	0%	2	2.0%	3	3.0%
水道事業者等	72	1	1.4%	1	1.4%	0	0%	2	2.8%
衛生研究所等	14	2	14%	0	0%	0	0%	2	14%
合　計	187	4	2.1%	1	0.5%	2	1.1%	7	3.7%

表3.2b ロットB試料における測定値が中央値±20%の範囲外の機関数及び割合（機関種別）

検査機関	機関数	測定値が中央値±20%の範囲外の機関数及び割合							
		クロロ酢酸		ジクロロ酢酸		トリクロロ酢酸		いずれかの測定項目	
登録検査機関	100	4	4.0%	2	2.0%	3	3.0%	6	6.0%
水道事業者等	71	1	1.4%	2	2.8%	1	1.4%	3	4.2%
衛生研究所等	14	1	7.1%	0	0%	0	0%	1	7.1%
合　計	185	6	3.2%	4	2.2%	4	2.2%	10	5.4%

項目1試料の調査における測定値が中央値±20%の範囲外の機関数及び割合を検査方法別に表したものを表3.3a（ロットA）及び表3.3b（ロットB）に示す。

項目1試料は、参加機関を登録検査機関、水道事業者等、衛生研究所等の機関種別に半数ずつに分けて、ロットA試料あるいはロットB試料のいずれかを送付したが、検査方法別には若干の偏りが生じる結果となった。例えば、別表第17を用いて測定した機関数は、ロットA試料では64機関であったのに対し、ロットB試料では78機関と、ロットB試料の方が多い結果となった。反対に、別表第17の2を用いて測定した機関数は、ロットA試料では123機関であったのに対し、ロットB試料では107機関と、ロットA試料の方が多い結果となった。ロットA試料とロットB試料を合わせると、別表第17を用いて測定した機関数は142機関であったのに対し、別表第17の2を用いた測定した機関数は230機関と、別表第17の2を用いて測定した機関数の方が多く、全参加機関の約62%を占めた。ジクロロ酢酸及びトリクロロ酢酸に関しては、平成28年度にも外部精度管理調査を実施している。その際に参加機関が用いた検査方法は、別表第17が280機関、別表第17の2が116機関と、別表第17の2を用いて測定した機関は全体の約29%程度であったことから、前回の調査時と比べて別表第17の2を用いた検査機関数及び割合は大きく増加していた。この原因として、この8年間で調査に参加した水道水質検査機関の間で液体クロマトグラフ—質量分析計の普及が進んだことや、別表第17で用いる煩雑な誘導体化の前処理方法と比べて別表第17の2では基本的には前処理不要で測定可能であることから、別表第17から別表第17の2に検査方法を切り替えた機関が増えたと考えられる。

測定値が中央値±20%の範囲外の機関の割合は、ロットA試料（表3.3a）に関してはクロロ酢酸、ジクロロ酢酸では別表第17を用いて測定した機関の方が低かったが、トリクロロ酢酸では別表第17の2を用いて測定した機関の方が低く、いずれかの測定項目で測定値が中央値±20%の範囲外であった機関の割合は別表第17の2の方が低かった。ロットB試料（表3.3b）に関しては、クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸のいずれの項目も別表第17の2を用いて測定した機関の方が、測定値が中央値±20%の範囲外の機関の割合が低い結果となった。全体としては、別表第17の2を用いて測定した機関の方が、測定値が中央値±20%の範囲外の機関の割合が低く、検査精度が良好であったと言える。

表3.3a 項目1試料の調査における測定値が中央値±20%の範囲外の機関数及び割合（検査法別ロットA）

検査機関	機関数	測定値が中央値±20%の範囲外の機関数及び割合							
		クロロ酢酸		ジクロロ酢酸		トリクロロ酢酸		いずれかの測定項目	
別表第17	64	1	1.6%	0	0%	2	3.1%	3	4.7%
別表第17の2	123	3	2.4%	1	0.8%	0	0%	4	3.3%
合　計	187	4	2.1%	1	0.5%	2	1.1%	7	3.7%

表3.3b 項目1試料の調査における測定値が中央値±20%の範囲外の機関数及び割合（検査法別ロットB）

検査機関	機関数	測定値が中央値±20%の範囲外の機関数及び割合							
		クロロ酢酸		ジクロロ酢酸		トリクロロ酢酸		いずれかの測定項目	
別表第17	78	3	3.8%	3	3.8%	2	2.6%	7	9.0%
別表第17の2	107	3	2.8%	1	0.9%	2	1.9%	3	2.8%
合　計	185	6	3.2%	4	2.2%	4	2.2%	10	5.4%

4）zスコアのヒストグラム

項目1試料の調査における検査機関種別のzスコアのヒストグラムを図3.1a（クロロ酢酸）、図3.1b（ジクロロ酢酸）及び図3.1c（トリクロロ酢酸）に示す。

いずれの測定項目についても、衛生研究所等は参加機関数が少ないため、ヒストグラムの分布の形状は明確にはならなかったが、他の機関種別及び全体のヒストグラムはいずれも中央値を中心とする正規分布を示しており、測定値の偏り等は見られなかった。また、各測定項目について、ロットA試料とロットB試料で、分布の形状・幅に大きな違いは見られなかった。また、クロロ酢酸（図3.1a）のヒストグラムは、ジクロロ酢酸およびトリクロロ酢酸のヒストグラムと比べて分布の幅がやや広い傾向が見られた。この原因としては、前述のように、クロロ酢酸の添加濃度（2.80 μg/L）はジクロロ酢酸及びトリクロロ酢酸（4.3～6.5 μg/L）と比べて低かったことから、測定結果のばらつきが大きかったものと考えられる。

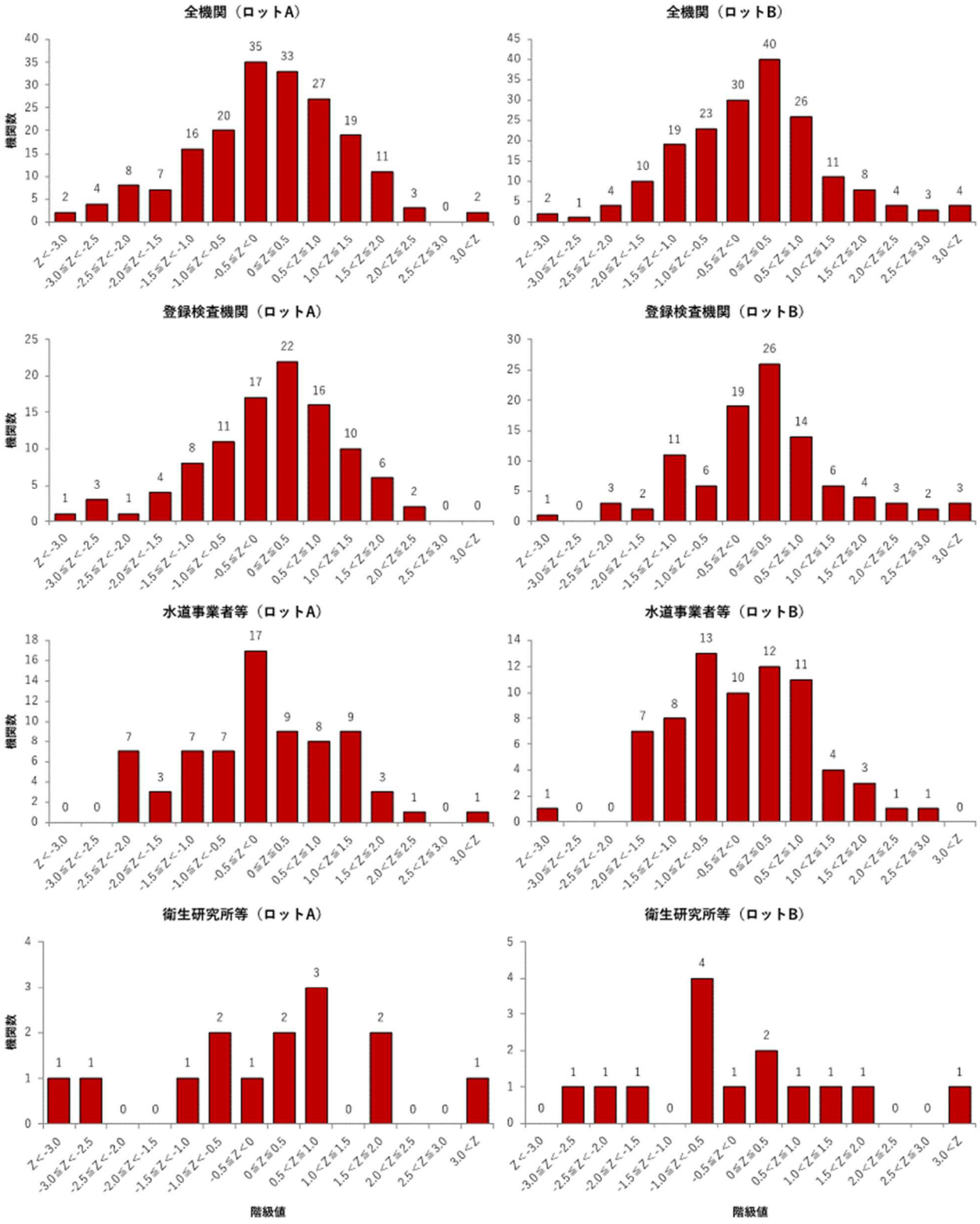

図3.1a 項目1試料の調査における検査機関種別 *z* スコアのヒストグラム（クロロ酢酸）

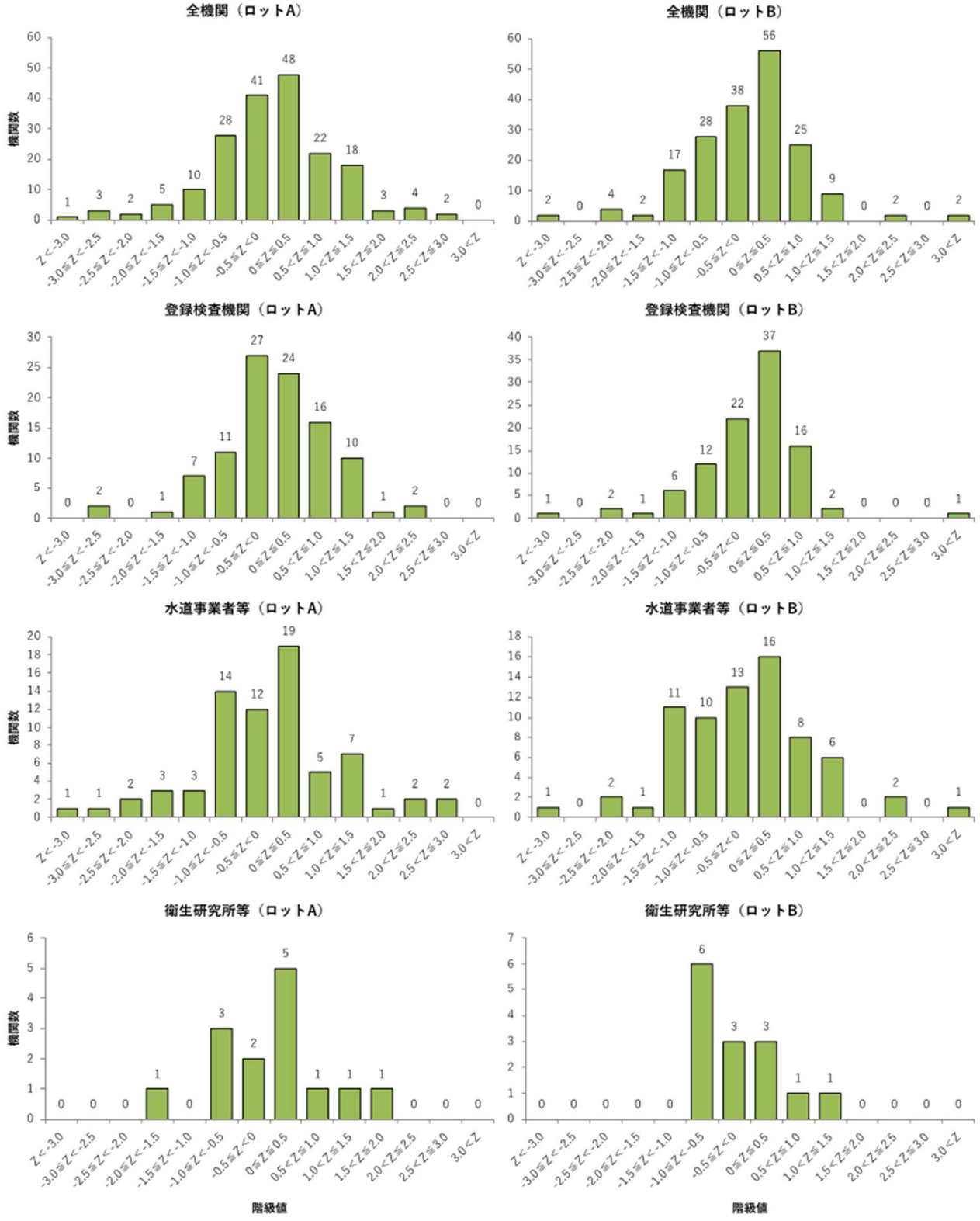

図3.1b 項目1試料の調査における検査機関種別 *z* スコアのヒストグラム（ジクロロ酢酸）

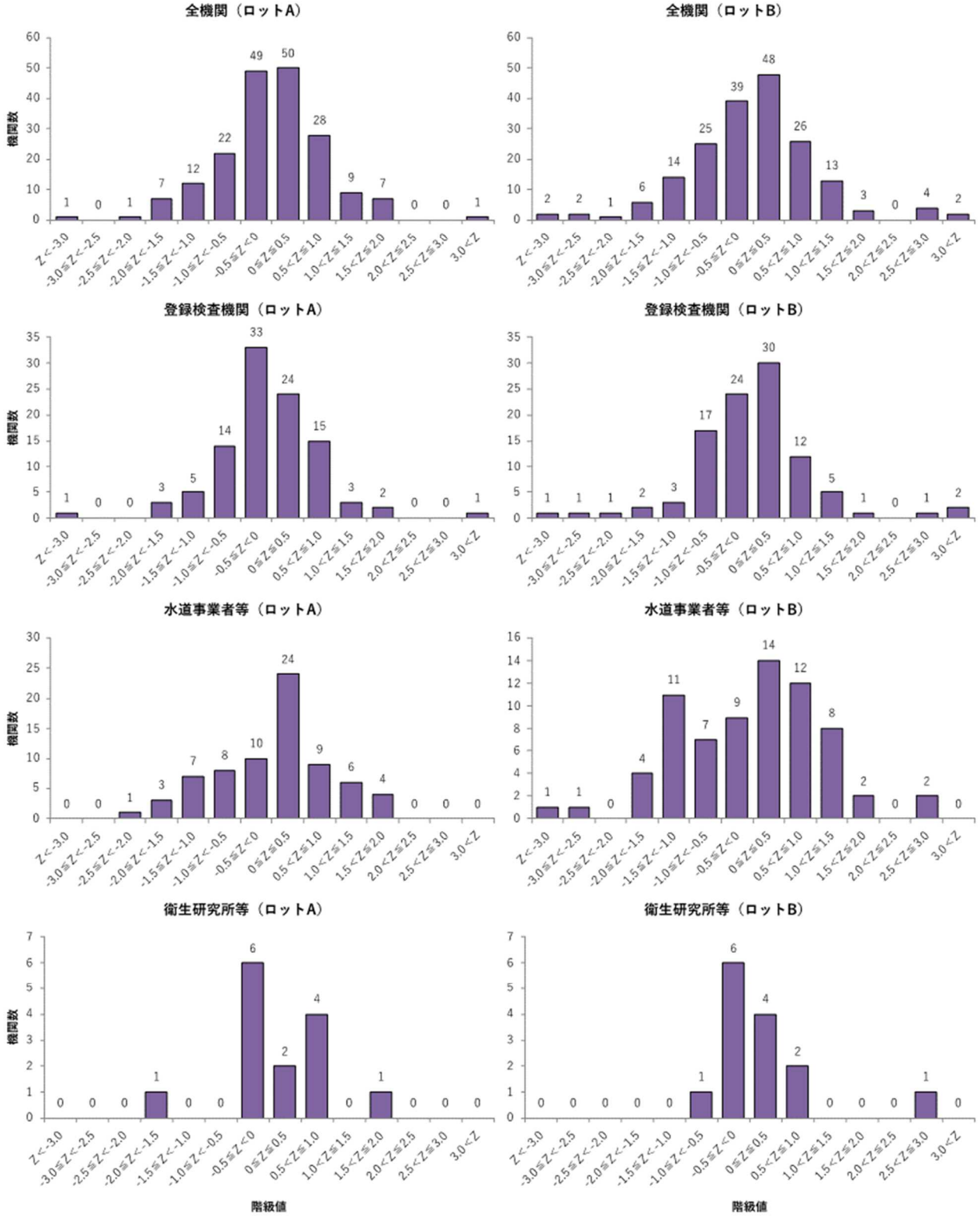

図3.1c 項目1試料の調査における検査機関種別 *z* スコアのヒストグラム（トリクロロ酢酸）

項目1試料の調査における検査方法種別の z スコアのヒストグラムを図3.2a（クロロ酢酸）、図3.2b（ジクロロ酢酸）及び図3.2c（トリクロロ酢酸）に示す。検査方法の違いによる測定値の偏りや、ヒストグラムの分布の形状・幅に大きな違いは見られなかった。

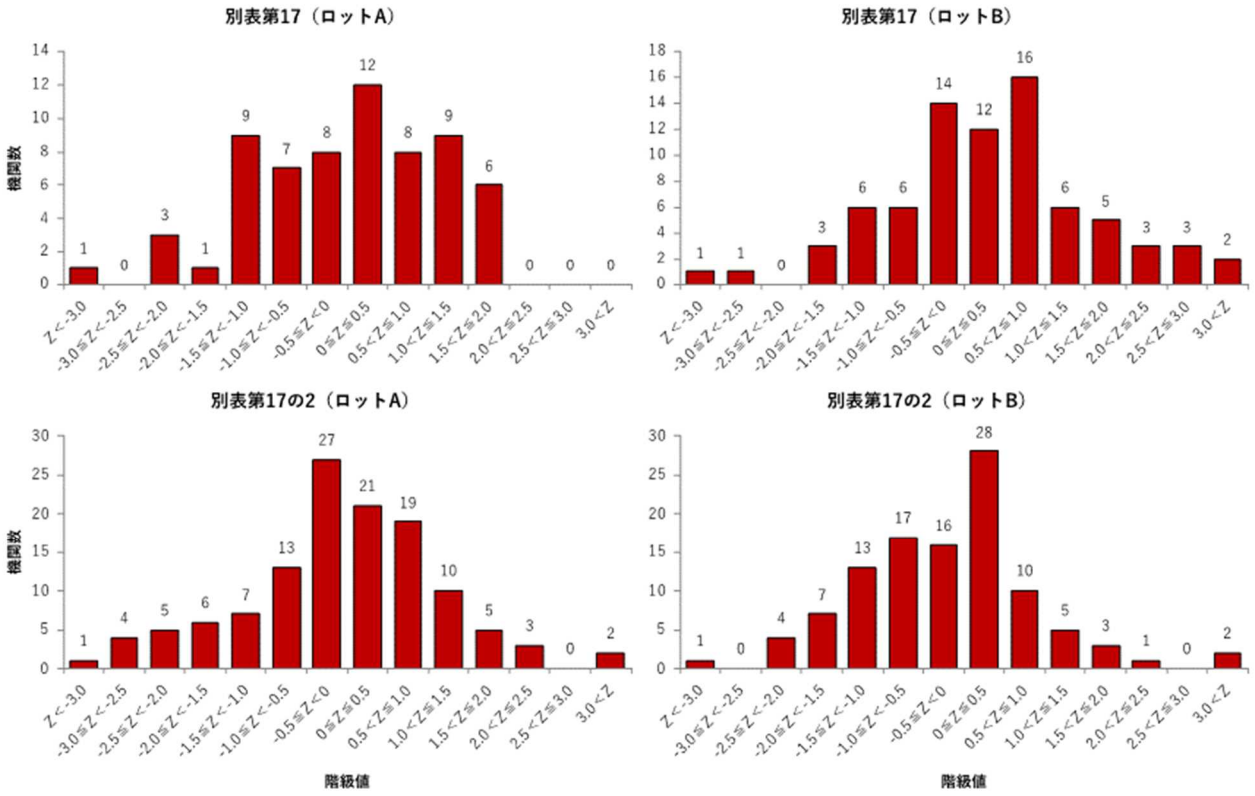

図3.2a 項目1試料の調査における検査方法別 z スコアのヒストグラム（クロロ酢酸）

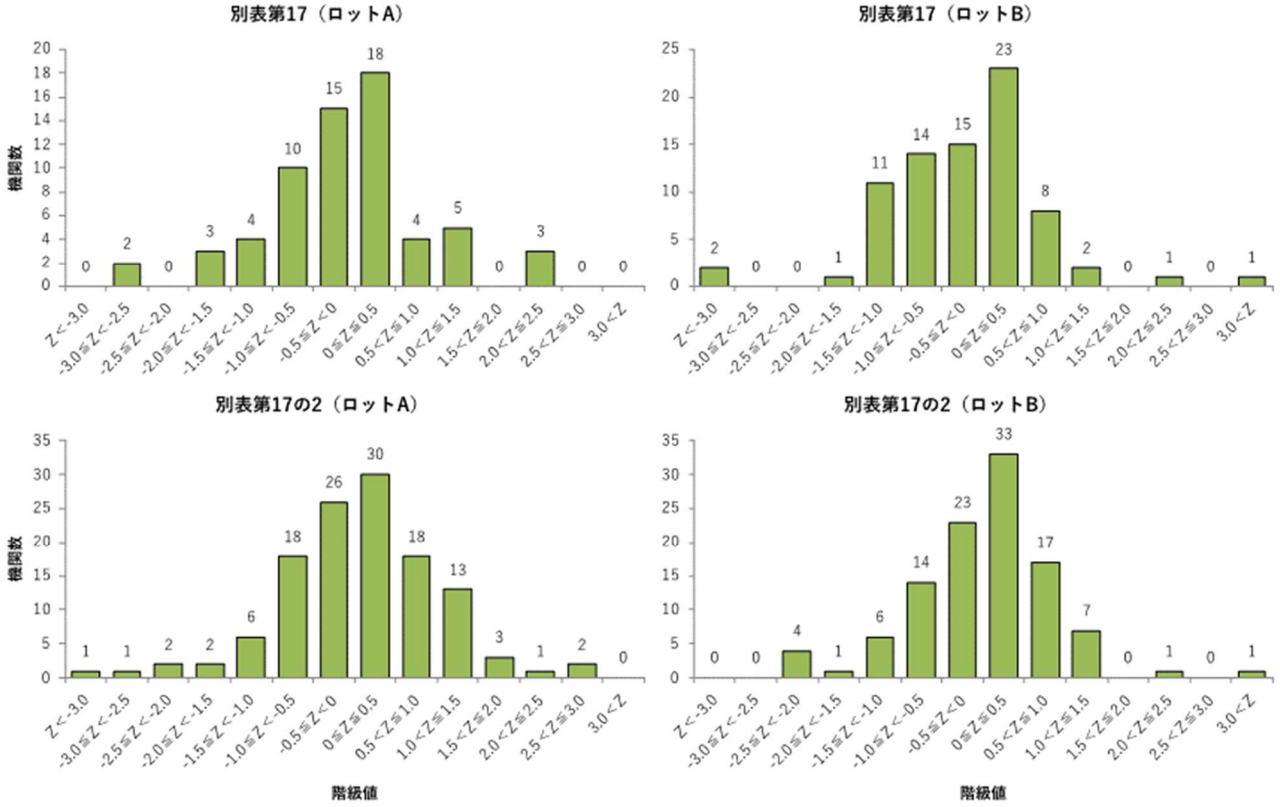

図3.2b 項目1試料の調査における検査方法別 *z* スコアのヒストグラム（ジクロロ酢酸）

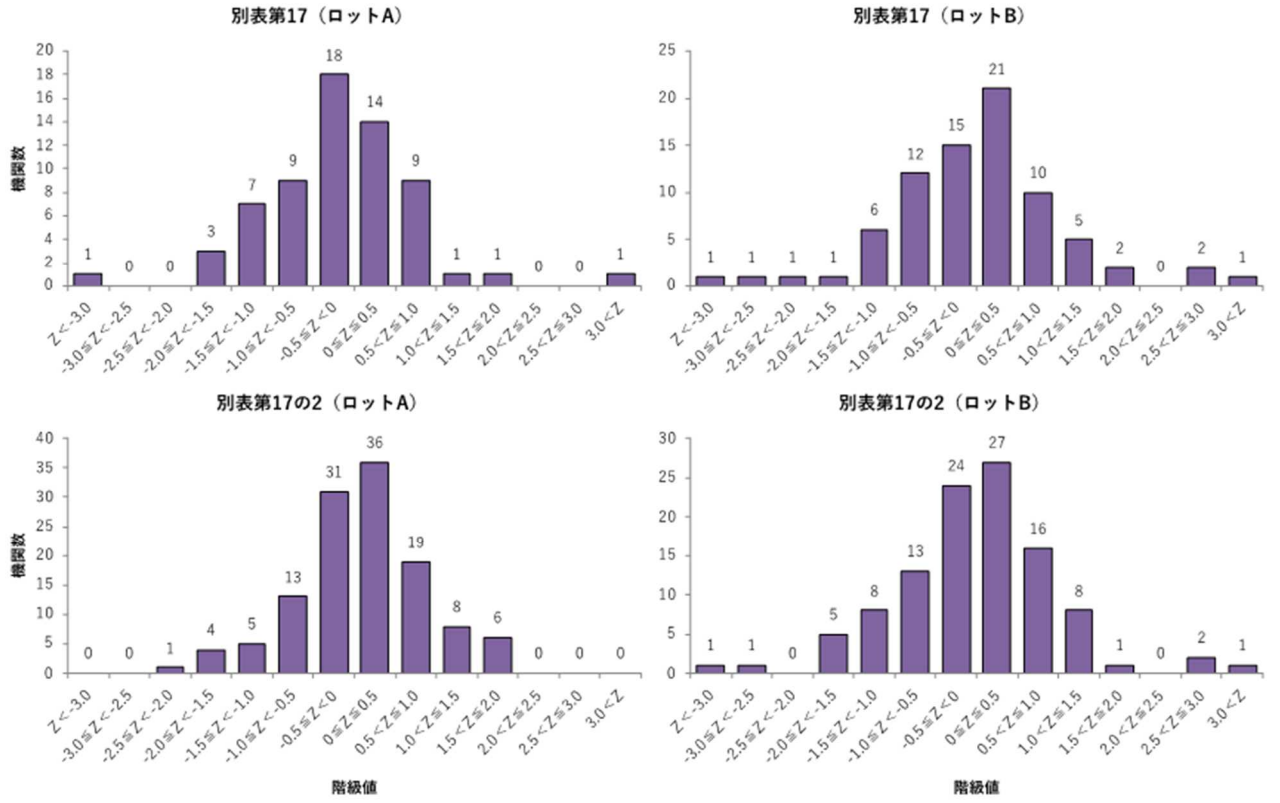

図3.2c 項目1試料の調査における検査方法別 *z* スコアのヒストグラム（トリクロロ酢酸）

（２）項目 2 試料の調査結果の統計分析

１）統計分析の対象機関

項目2試料の調査に参加した420機関のうち、1機関は期限内に報告書等を提出できなかった。また、4機関（水道事業者等3機関、登録検査機関1機関）は期限内に報告書を提出したものの、測定項目の妥当性評価が未実施であった。これら5機関については無効（要改善）として扱い、415機関の測定値を有効な結果として、以下に示す統計分析を行った。

２）統計分析結果

項目2試料の調査における統計分析結果を表3.4に示す。いずれの送付試料においても、添加濃度に対する測定結果の中央値の割合は101～104%とほぼ一致していた。添加濃度が低い試料ほど、添加濃度に対する中央値の割合が高い傾向が見られた。これは送付試料の調製において、添加に用いた精製水に含まれる微量の有機炭素により、全有機炭素濃度が添加濃度よりも0.006～0.018 mg/L 程度高濃度となったためであると考えられる。

表3.4 項目2試料の調査における統計分析結果

送付試料			測定結果					
試料	ロット	添加濃度 (mg/L)	中央値 (mg/L)	中央値−20% (mg/L)	中央値+20% (mg/L)	最小値 (mg/L)	最大値 (mg/L)	添加濃度に対する中央値の割合（%）
1	C	0.411	0.429	0.343	0.515	0.317	0.542	104%
2	D	0.622	0.639	0.511	0.767	0.549	0.762	103%
	E	0.932	0.938	0.750	1.126	0.813	1.036	101%

３）中央値±20％の範囲外の機関数及び割合

項目2試料の調査における測定値が中央値±20％の範囲外の機関の詳細を表3.5に示す。試料1（ロット C）の測定において、測定値が中央値±20％の範囲外となった機関は、機関種別では1.0～1.9%の範囲にあり、全体では1.2%であった。また、試料2（添加濃度0.622 mg/L、0.938 mg/L）の測定結果においては、ロット D、ロット E ともに、測定値が中央値±20％の範囲外となった機関はなく、非常に良好な結果であった。

表3.5 項目2の調査における測定値が中央値±20%の範囲外の機関数及び割合（機関種別）

検査機関	検査機関数			測定値が中央値±20%の範囲外の機関数及び割合							
	試料1	試料2		試料1		試料2				いずれか又は両方の試料	
	ロット C	ロット D	ロット E	ロット C		ロット D		ロット E			
登録検査機関	204	103	101	2	1.0%	0	0%	0	0%	2	1.0%
水道事業者等	159	78	81	2	1.3%	0	0%	0	0%	2	1.3%
衛生研究所等	52	26	26	1	1.9%	0	0%	0	0%	1	1.9%
合　計	415	207	208	5	1.2%	0	0%	0	0%	5	1.2%

4） zスコアのヒストグラム

項目2の調査における検査機関種別のzスコアのヒストグラムを図3.3a 及び図3.3b に示す。

衛生研究所等は参加機関数が少ないため、ヒストグラムの分布の形状は明確にはならなかったが、他の機関種別及び全体のヒストグラムはいずれも中央値を中心とする正規分布を示しており、測定値の偏り等は見られなかった。全体的に検査精度は良好であったが、試料1（ロット C）は試料2（ロット D 及びロット E）と比べて分布の幅が広い傾向が見られた。これは、試料1の添加濃度が他の2試料よりも低いためであると考えられる。また、試料1ではzスコアが3を超える、あるいは-3を下回る機関が合計で5機関あった。そのうち、3を超える機関が4機関、-3を下回る機関が1機関あり、zスコアが3を超える機関の方が多かった。この一因として、測定時の試料へのコンタミの影響により、測定値が高い値となったことが考えられる。

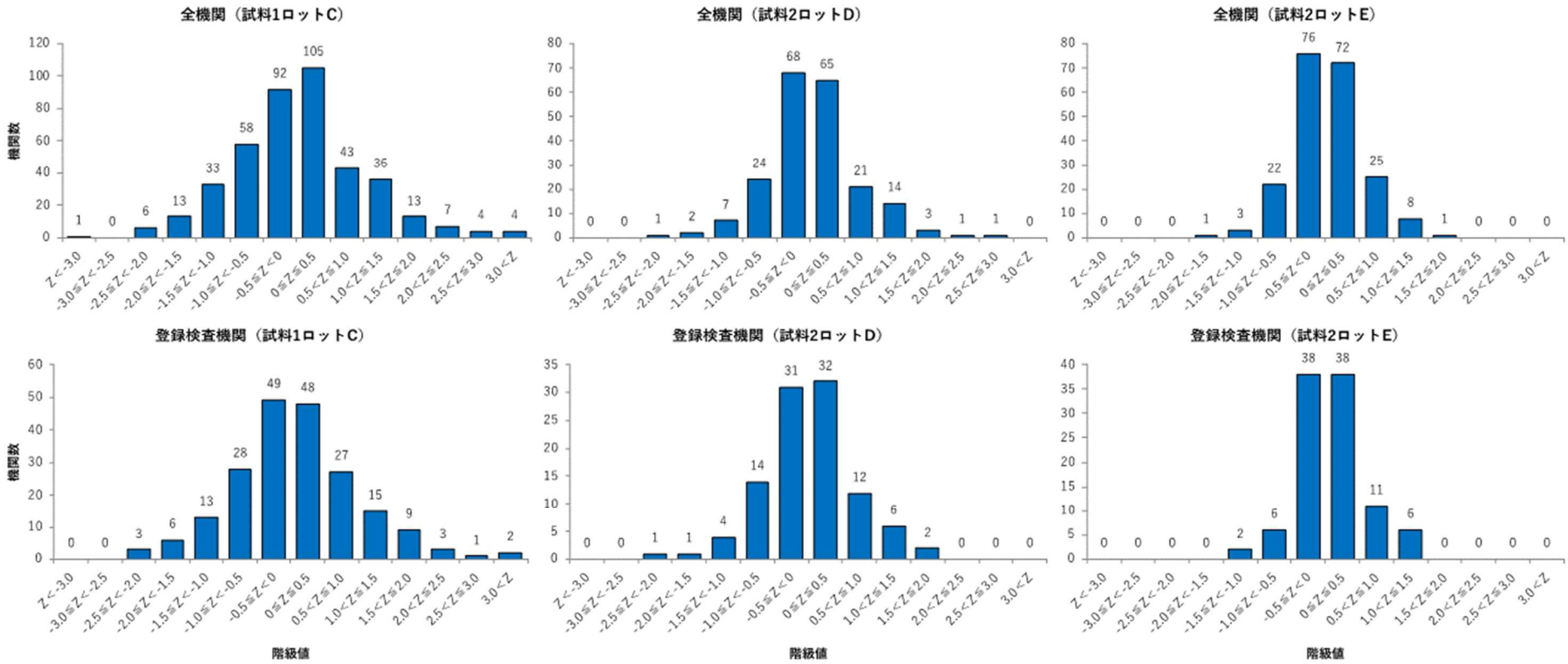

図3.3a 項目2試料の調査における検査機関種別 *z* スコアのヒストグラム（全機関、登録検査機関）

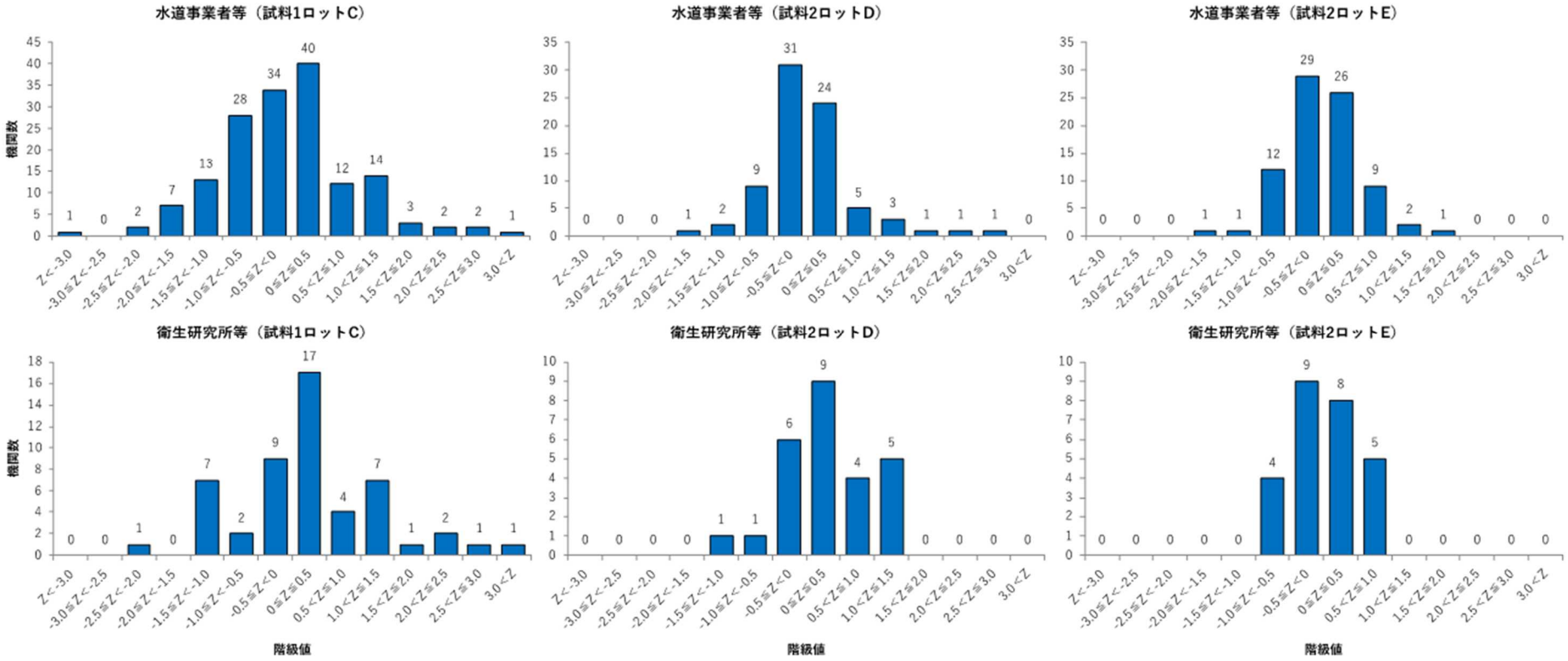

図3.3b 項目2試料の調査における検査機関種別 z スコアのヒストグラム（水道事業者等、衛生研究所等）

（３）統一試料の測定結果に問題があった機関に対するアンケート調査結果

いずれかの項目で要改善と評価された機関に対して、精度不良となったその原因とその改善策について回答を求めたところ、主な回答は以下のとおりであった。ただし、以下の改善策は個々の機関の考察によるものであり、この改善策が必ずしも妥当とは限らない。

表 3.6　対象機関が考える原因と改善策

原因	改善策
（標準作業書の不備） ①検量線の濃度点設定が不適切 ②検量線の作成が不適切 ③検量線濃度範囲が不適切	（標準作業書の不備） ①ブランクを含めない検量線の作成 ②装置の補正方法に従い、検量線に相当する補正を行う。 ③検量線濃度範囲の見直し
（試験操作上の問題） ①管理不足等による標準品の濃度低下 ②使用器具の管理が不十分 ③器具の汚染 ④抽出不十分 ⑤試料の不適切な取り扱い	（試験操作上の問題） ①標準原液の取扱いの見直し ②ピペットの校正を実施 ③器具の洗浄方法の見直しと再利用の基準化 ④振とう方法の見直し ⑤試料前処理と検量線作成の時間を空けないように検査体制の見直し
（分析機器、器具のメンテナンス不足） ①カラムの劣化 ②検出器の劣化 ③分析機器の感度確認不足 ④触媒の性能不足 ⑤器具の劣化 ⑥器具の汚染 ⑦装置の汚染 ⑧分析機器の感度不足による低濃度試料の値のばらつき	（分析機器、器具のメンテナンス不足） ①カラムの交換 ②検出器の交換 ③分析機器感度安定に必要な暖機時間の設定、分析機器感度が安定したことの確認基準の明確化 ④低濃度測定用の触媒へ変更 ⑤器具の再利用の基準化 ⑥器具の洗浄方法の見直し ⑦装置の保守管理等の基準の見直し、部品の交換、イオン源等を洗浄 ⑧イオン源を洗浄及びイオン源の印加電圧の増加
（検査環境の不備） ①室内設備不良に伴う、機器感度の不良	（検査環境の不備） ①設備の定期的な点検の実施と同様事例発生時の

	メーカー保守点検の徹底
（検査結果のチェック体制） ①報告書の提出忘れ ②妥当性評価の未実施及び内容不十分	（検査結果のチェック体制） ①確認体制の強化 ②確認体制の強化及び妥当性評価の実施

（４）実地調査等の結果

実地調査において、「表 2.3 評価項目一覧表」に基づき評価した結果、下記の条件に該当する登録水質検査機関は水質検査の信頼性を確保するための適切な取組が行われていないと判断した。

・①の評価が×である。

・①の評価が△で、かつ②～⑧の項目において×評価*が１つ以上ある。

・①の評価は○だが、②～⑧の項目において×評価*が２つ以上ある。

＊②～⑧の項目における△評価は、２つ累積した場合に×評価１つと考える。

また、評価項目毎の○、△、×は、チェック事項に明らかに抵触すると検討会で判断されたものが２つ以上ある場合に×、１つである場合に△とする。ただし、表 2.3 にある※が付された重要なチェック事項は、抵触するものが１つであっても×とした。

実地調査の結果、是正処置の確実な実施等に関して十分な取組が確認できなかった機関については、適切な是正処置を講じた上で再度報告するよう求めることとした。

また、実地調査対象外の要改善機関から提出された改善報告書の確認は、該当する機関の改善報告書について検討会構成員が確認し、検討が不足していると思われる事項について追加の報告を求める形式で行った。改善報告書の確認においては、各機関に適宜追加の報告を求め、実施された改善策が妥当であることを確認した。

（５）改善に当たっての留意事項

環境省精度管理調査及び日常業務確認調査の結果から、改善が必要な事項と改善に当たっての留意事項を取りまとめた。

１） 今回調査の精度不良に関する改善点の明確化及び是正処置の実施について

要改善機関からの改善報告書において、誤差の要因となった事項を取り除いた上で再度分析を行い、妥当な結果を得たという形の報告が多くなされた。

外部精度管理調査は、結果が悪かった場合に適切な是正処置を実施し、その内容を適宜標準作業書等に反映させることで、日常の検査精度を向上させることを目的としている。このため、正しく原因究明できる技術の確保に加え、特定された原因に対応する適切な改善策を見出し、直ちに是正処置を実施するとともに、一定期間後に是正処置が適切なものであったかを検証することが重要で

ある。また、特に装置の異常に起因する場合の改善策には、同様な異常が発生した場合にどのように認知し、対応するかを具体的に盛り込んだ再発防止策を含む必要がある。

例えば、日常から分析機器の自動解析処置のまま、クロマトグラフ及び波形処理等を検査員及び水質検査部門管理者ともに確認する体制をとっていなかった機関や、装置の定期的な点検が実施されておらず、不適切な状態のまま測定している機関があった。装置が適正に分析できる状態であることを装置の分析パラメーターなど具体的な判定基準を設けて確認することや検査体制の見直しを実施し、検査精度の維持・向上を図ることに加え、検査員による確認だけでなく、組織としてチェックする体制を構築することが必要である。

水質検査を登録水質検査機関に委託している水道事業者等は、委託先の検査機関を選定する際に、検査機関において是正処置や教育訓練が適切になされているかも参考とすべきと考えられる。

2） 精度管理実施項目の検査実施標準作業書について

検量線範囲が広すぎることで定量に影響している機関があった。これは幅広い濃度域の検体を測定するために設定していると推察されるが、日頃の検体の濃度域に合わせ、公比が適切な範囲になるようにバランス良く配置すべきである。また、ブランクを含めて検量線を作成している機関があった。検量線は原則ブランクを含まない４点以上の濃度点で設定することになっているため注意が必要である。

また、全有機炭素（TOC）の測定においては、装置の補正方法に従い、検量線に相当する補正を行うことになっており、検査機関においてはその補正方法を把握し、確度の高い定量方法となっているか確認が必要である。

さらに、試料の前処理と検量線の作成の期間が長時間空いた機関があった。前処理後の試料の安定は検査法によっては担保されているわけではないため、原則として同じタイミングで測定できるように検査することが重要である。

水道法施行規則において、１）検査機関は検査方法告示及び自ら作成した標準作業書に基づき検査を行うこと、２）検査機関の水質検査部門管理者又は検査区分責任者は標準作業書を確実に運用するために適切な関与を行うこととされている。標準作業書に基づき作業をするとともに、検証できる作業記録が整っていないと、水質検査機関の精度が保てないだけでなく、問題が発生した時に原因究明の機会を逸してしまうことになる。そのことを十分に理解し、日常の水質検査における実施体制等の見直しを行わなければならない。

また、検査方法告示の改訂を反映させるため、また、検査精度を維持するための各検査機関のノウハウを反映させるためにも、妥当性評価の実施と標準作業書の定期的な改定が必要である。

3） 試料の採取及び管理について

試料の管理が不適切である機関があった。具体的には試料を廊下などに保管していたり、試料の

同一性を管理するためのラベルへの記載方法が不十分であったりといった事例があった。

採水容器には試料が混同しないよう検査機関又は施設の名称、採取年月日時等を記載し、試料が唯一のものとして識別できるように管理するとともに、保管場所においても他の試料へのコンタミ防止などの観点から適切に保管すべきである。

4） 分析機器のメンテナンスについて

分析機器の部品が劣化していたため、精度管理の測定結果に誤差を生じた機関があった。そのうち、本調査後に装置の部品交換、洗浄や校正を行った結果、良好な結果を得ることができた機関もあった。これらの機関は、分析開始前の日常点検等を適切な方法と頻度で実施するとともにその記録を残し、検査機器の状況を正確に把握することが必要である。さらには、定期的に装置が良好な状態に保たれているかの判断基準を明確に規定し、それに基づき管理することが重要である。

また、マイクロピペットの取扱いが不十分であったことにより標準液の採取量に誤差を生じた機関があった。マイクロシリンジ、マイクロピペット、ホールピペットなどの精度は測定結果の精度にも直結するものであることから、定期的な精度確認の実施とその判断基準を標準作業書等に規定し、また、定期的な検査員の技能確認を行うことが求められる。特にマイクロピペットにより有機溶媒を採取しようとする場合には、その使用に適した製品を使用し、かつ正しい方法で用いることが前提であり、精度確認を行った上で操作における留意事項を標準作業書に規定すべきである。マイクロピペットによる有機溶媒の安定した定量採取ができない場合には、マイクロシリンジやホールピペットなどに代えることも検討すべきである。

5） 試薬等の管理体制について

毒劇物等の試薬の管理や保管方法が適切でない機関があった。在庫状況と実際の使用状況の整合が取れるよう定期的な棚卸し作業をするとともに、毒物・劇物の管理については関係法令を遵守した規定を設け、購入、廃棄、使用記録等で管理を徹底する必要がある。

また、高圧ガスについて、転倒防止策が講じられていない機関が見られたので、適切に管理することが必要である。

6） 同一分析機器で高濃度試料の検査を行う場合の汚染防止措置及び試験室の整理整頓について

高濃度試料の取り扱いが不適切な機関や使用器具を高濃度のものと一緒に洗浄している機関があった。器具を介した高濃度試料から水道水試料（低濃度試料）への汚染を防ぐため、機械器具保守管理標準作業書に汚染防止策を規定することが必要である。高濃度試料による水道水試料への汚染は、これら試料の前処理操作を行う場所、試料の保管場所や検査に使用する器具、装置の使用時間等を分けることで、その多くを防ぐことが可能である。

検査室及び機器室の室温が高かったり、温度管理の幅が大きかったりした機関があった。室温は試料の揮発や機器の分離・定量に影響を与えてしまうおそれがあるため、分析精度を維持するためにも常に一定の室温に保つことは重要である。

7） 内部精度管理について

内部精度管理の計画策定及び実施内容（項目、対象者、方法等）が不十分な機関があった。内部精度管理は、対象項目（理化学・生物学）及び対象検査員が限定的にならないよう組織として確実に実施するとともに、再現性の確認やブラインド方式等複数の方法で行うことが重要である。内部精度管理は、測定精度を確認するだけでなく、より精度を高めるための標準作業書等の見直しを行う契機となるなど、信頼性を確保するための重要な作業である。特に外部精度管理の結果が悪かった機関においては、是正処置の確実な実施とともに、今後の検査精度の維持・向上のためにも内部精度管理の内容や管理体制を強化することが求められる。

精度管理の是正処置に関する、信頼性確保部門管理者からの是正指示、検査部門管理者等による是正処置、信頼性確保部門管理者の是正の確認などの手続きについての記録書類が不十分な機関があった。信頼性確保部門管理者は、規則第15条の4第4号ハの規定に基づき、実施年月日、実施内容とその結果、必要な是正処置及び是正処置の信頼性確保部門管理者による確認を含む記録を法第20条の14の帳簿に記載しなければならないので、確実に実施することが必要である。

（６）参加機関の分類

外部精度管理調査に参加した機関に対して、統一試料の測定結果と、検査方法告示の遵守状況等も踏まえて、「第１群」、「第２群」及び「要改善」の３群に分類した。

○第１群：統一試料の測定精度が統計分析で良好と判定され、かつ水質検査の実施体制に疑義がないと判断された機関

○第２群：統一試料の測定精度が統計分析で良好と判定されたものの、検査方法告示からの逸脱等、水質検査の実施体制に疑義があると判断された機関

○要改善：統一試料の測定精度が統計分析において不良と判定された機関（無効機関を含む）

各検査機関の統一試料調査の結果は別表１のとおりである。また、参加機関の分類の結果は表 3.7、表 3.8（別表２～７）のとおりである。

要改善に分類された機関は、改善報告書によって改善の検討がなされているが、適切なタイミングで改善策が妥当なものであったかの検証を行い、必要な場合は追加の改善処置をとる必要がある。また、全ての機関は、現状の実施体制等について定期的に検討を行い、問題があれば適宜改善するとともに、一層の技術水準の向上に努める必要がある。

表 3.7　参加機関の分類結果（項目１：クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸）

分類	登録水質検査機関	水道事業者等	衛生研究所等	合計
第１群	188 機関	126 機関	24 機関	338 機関（89.9%）
第２群	4 機関	12 機関	1 機関	17 機関（4.5%）
要改善	10 機関	8 機関	3 機関	21 機関（5.6%）
合計	202 機関	146 機関	28 機関	376 機関

表 3.8　参加機関の分類結果（項目２：有機物（全有機炭素（ＴＯＣ）の量））

分類	登録水質検査機関	水道事業者等	衛生研究所等	合計
第１群	195 機関	133 機関	46 機関	374 機関（89.0%）
第２群	7 機関	24 機関	5 機関	36 機関（8.6%）
要改善	3 機関	6 機関	1 機関	10 機関（2.4%）
合計	205 機関	163 機関	52 機関	420 機関

令和6年度水道水質検査精度管理検討会構成員（50音順、敬称略）

（座長）	内山奈穂子	国立医薬品食品衛生研究所　生活衛生化学部　部長
（委員）	市川　豊	東京都水道局水質センター　検査課課長代理
	今中　壮一	大阪市水道局　工務部　水質管理研究センター　担当係長
	上村　仁	神奈川県衛生研究所　理化学部　部長
	内野　正	国立医薬品食品衛生研究所　生活衛生化学部　第三室　主任研究官
	宇津木久芳	公益社団法人日本水道協会　工務部　水質課　水質専門監
	河村　裕之	神奈川県内広域水道企業団　浄水部　広域水質管理センター　副所長
	小坂　浩司	国立保健医療科学院　生活環境研究部　上席主任研究官
	後藤　政秀	埼玉県企業局　水質管理センター　検査担当　担当部長
	小林　憲弘	国立医薬品食品衛生研究所　生活衛生化学部　第三室　室長
	今野　祥顕	仙台市水道局　浄水部　水質管理課　水質検査第一係　係長
	戸田　雄之	名古屋市上下水道局　技術本部施設部　水質管理課　課長補佐
	森　曜子	公益財団法人日本食品衛生協会　技術参与

【担　当】
環境省水・大気環境局環境管理課
水道水質・衛生管理室　　宇津木

（別表１）統一試料調査結果一覧表

・作業番号順に並べている。
・着色部分：中央値±20%を超えるもの
・「－」は不参加項目を示す。

・項目１の分析法は1が別表第17、２が別表第17の２
・項目２の分析法は3が別表第30
・項目２の測定値2はロットD、またはロットEのいずれかの測定値
・逸脱コードは、報告書２（２）の番号に対応している。

項目１（クロロ酢酸（MCA）、ジクロロ酢酸（DCA）、トリクロロ酢酸（TCA））

作業番号	ロット	分析法	MCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	DCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	TCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
1	A	2	3.19	15.6	2.34	4.55	7.06	1.06	6.85	5.38	0.81		
2	B	2	2.65	-4.3	-0.65	7.06	9.80	1.47	4.17	-1.88	-0.28		
3	A	1	2.79	1.1	0.16	4.14	-2.59	-0.39	6.01	-7.54	-1.13		
4	B	2	2.95	6.5	0.97	6.87	6.84	1.03	4.58	7.76	1.16		
5	A	2	2.44	-11.6	-1.74	4.85	14.12	2.12	6.41	-1.38	-0.21		
6	B	1	2.75	-0.7	-0.11	7.91	23.02	3.45	4.77	12.24	1.84		
7	A	1	2.54	-8.0	-1.20	3.86	-9.18	-1.38	5.82	-10.46	-1.57		
8	B	2	2.77	0.0	0.00	6.85	6.53	0.98	4.69	10.35	1.55		
9	A	2	2.62	-5.1	-0.76	3.98	-6.35	-0.95	5.80	-10.77	-1.62		
10	B	1	2.46	-11.2	-1.68	4.83	-24.88	-3.73	4.29	0.94	0.14		
11	A	2	2.77	0.4	0.05	4.17	-1.88	-0.28	6.11	-6.00	-0.90		
12	B	1	3.21	15.9	2.38	6.23	-3.11	-0.47	4.51	6.12	0.92		
13	A	1	3.07	11.2	1.68	4.42	4.00	0.60	6.62	1.85	0.28		
14	B	2	2.71	-2.2	-0.32	6.40	-0.47	-0.07	5.02	18.12	2.72		
15	A	2	2.58	-6.5	-0.98	4.28	0.71	0.11	6.36	-2.15	-0.32	01	
16	B	2	2.49	-10.1	-1.52	6.05	-5.91	-0.89	4.05	-4.71	-0.71	01	
17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
18	A	1	3.09	12.0	1.79	4.61	8.47	1.27	6.59	1.38	0.21		
19	B	1	2.91	5.1	0.76	6.50	1.09	0.16	4.32	1.65	0.25		
20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
21	A	1	2.70	-2.2	-0.33	4.32	1.65	0.25	6.71	3.23	0.48		
22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
23	B	2	2.66	-4.0	-0.60	6.57	2.18	0.33	4.57	7.53	1.13		
24	A	2	2.69	-2.5	-0.38	4.25	0.00	0.00	6.54	0.62	0.09		
25	B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

項目２（有機物（全有機炭素（TOC）の量））

作業番号	ロット	分析法	測定値1（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	測定値2（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
1	E	3	0.404	-5.8	-0.87	0.898	-4.3	-0.64		
2	E	3	0.372	-13.3	-1.99	0.892	-4.9	-0.74		
3	D	3	0.384	-10.5	-1.57	0.608	-4.9	-0.73		
4	E	3	0.470	9.6	1.43	1.013	8.0	1.20		
5	D	3	0.383	-10.7	-1.61	0.606	-5.2	-0.77		
6	E	3	0.429	0.0	0.00	0.974	3.8	0.58		
7	D	3	0.433	0.9	0.14	0.644	0.8	0.12		
8	E	3	0.432	0.7	0.10	0.957	2.0	0.30		
9	D	3	0.415	-3.3	-0.49	0.638	-0.2	-0.02		
10	E	3	0.407	-5.1	-0.77	0.930	-0.9	-0.13		
11	D	3	0.431	0.5	0.07	0.628	-1.7	-0.26		
12	E	3	0.434	1.2	0.17	0.962	2.6	0.38		
13	D	3	0.443	3.3	0.49	0.654	2.3	0.35		
14	E	3	0.423	-1.4	-0.21	0.945	0.7	0.11		
15	D	3	0.397	-7.5	-1.12	0.631	-1.3	-0.19	05	06
16	E	3	0.422	-1.6	-0.24	0.914	-2.6	-0.38		
17	D	3	0.440	2.6	0.38	0.648	1.4	0.21		
18	E	3	0.438	2.1	0.31	0.953	1.6	0.24		
19	D	3	0.358	-16.6	-2.48	0.572	-10.5	-1.57		
20	E	3	0.404	-5.8	-0.87	0.942	0.4	0.06		
21	D	3	0.411	-4.2	-0.63	0.612	-4.2	-0.63		
22	E	3	0.452	5.4	0.80	0.926	-1.3	-0.19	05	06
23	D	3	0.427	-0.5	-0.07	0.640	0.2	0.02		
24	E	3	0.433	0.9	0.14	0.924	-1.5	-0.22	05	06
25	-	3	-	-	-	-	-	-		

（別表１）統一試料調査結果一覧表

・作業番号順に並べている。
・着色部分：中央値±20%を超えるもの
・「－」は不参加項目を示す。

・項目１の分析法は1が別表第17、２が別表第17の２
・項目２の分析法は3が別表第30
・項目２の測定値2はロットD、またはロットEのいずれかの測定値
・逸脱コードは、報告書２（２）の番号に対応している。

項目１（クロロ酢酸（MCA）、ジクロロ酢酸（DCA）、トリクロロ酢酸（TCA））

作業番号	ロット	分析法	MCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	DCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	TCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
26	A	1	2.89	4.7	0.71	4.25	0.00	0.00	6.64	2.15	0.32		
27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
28	B	1	2.59	-6.5	-0.97	6.00	-6.69	-1.00	3.88	-8.71	-1.31		
29	A	2	2.68	-2.9	-0.43	4.50	5.88	0.88	6.67	2.62	0.39		
30	B	2	2.70	-2.5	-0.38	6.04	-6.07	-0.91	4.11	-3.29	-0.49		
31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
32	A	2	3.02	9.4	1.41	4.59	8.00	1.20	7.05	8.46	1.27		
33	B	2	2.54	-8.3	-1.25	6.62	2.95	0.44	4.26	0.24	0.04		
34	B	2	2.82	1.8	0.27	6.24	-2.95	-0.44	4.34	2.12	0.32	01	
35	A	2	2.72	-1.4	-0.22	4.06	-4.47	-0.67	6.55	0.77	0.12		
36	B	2	2.63	-5.1	-0.76	5.92	-7.93	-1.19	4.39	3.29	0.49		
37	B	2	2.97	7.2	1.08	6.23	-3.11	-0.47	4.13	-2.82	-0.42		
38	A	2	2.65	-4.0	-0.60	4.25	0.00	0.00	6.59	1.38	0.21		
39	B	1	2.58	-6.9	-1.03	5.86	-8.86	-1.33	3.98	-6.35	-0.95		
40	A	2	2.58	-6.5	-0.98	4.35	2.35	0.35	6.81	4.77	0.72		
41	B	1	2.57	-7.2	-1.08	5.83	-9.33	-1.40	3.71	-12.71	-1.91		
42	A	2	2.87	4.0	0.60	4.28	0.71	0.11	6.60	1.54	0.23		
43	B	1	2.93	5.8	0.87	6.44	0.16	0.02	4.20	-1.18	-0.18		
44	A	2	2.95	6.9	1.03	3.73	-12.24	-1.84	6.26	-3.69	-0.55		
45	B	1	2.58	-6.9	-1.03	5.96	-7.31	-1.10	4.39	3.29	0.49		
46	A	2	2.94	6.5	0.98	4.54	6.82	1.02	7.19	10.62	1.59		
47	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
48	A	2	2.86	3.6	0.54	4.37	2.82	0.42	6.75	3.85	0.58		
49	B	2	2.74	-1.1	-0.16	6.48	0.78	0.12	4.40	3.53	0.53		
50	A	2	2.50	-9.4	-1.41	5.02	18.12	2.72	7.00	7.69	1.15		

項目２（有機物（全有機炭素（TOC）の量））

作業番号	ロット	分析法	測定値1（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	測定値2（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
26	D	3	0.436	1.6	0.24	0.627	-1.9	-0.28		
27	E	3	0.420	-2.1	-0.31	0.921	-1.8	-0.27		
28	D	3	0.478	11.4	1.71	0.683	6.9	1.03		
29	E	3	0.414	-3.5	-0.52	0.896	-4.5	-0.67		
30	D	3	0.446	4.0	0.59	0.652	2.0	0.31		
31	E	3	0.380	-11.4	-1.71	0.903	-3.7	-0.56		
32	D	3	0.437	1.9	0.28	0.654	2.3	0.35		
33	E	3	0.400	-6.8	-1.01	0.893	-4.8	-0.72		
34	D	3	0.393	-8.4	-1.26	0.612	-4.2	-0.63	05	06
35	D	3	0.418	-2.6	-0.38	0.616	-3.6	-0.54		
36	E	3	0.380	-11.4	-1.71	0.870	-7.2	-1.09		
37	E	3	0.436	1.6	0.24	0.952	1.5	0.22	05	06
38	D	3	0.423	-1.4	-0.21	0.640	0.2	0.02		
39	E	3	0.408	-4.9	-0.73	0.918	-2.1	-0.32		
40	D	3	0.445	3.7	0.56	0.655	2.5	0.38		
41	E	3	0.371	-13.5	-2.03	0.879	-6.3	-0.94		
42	D	3	0.470	9.6	1.43	0.632	-1.1	-0.16		
43	E	3	0.414	-3.5	-0.52	0.924	-1.5	-0.22		
44	D	3	0.433	0.9	0.14	0.662	3.6	0.54		
45	E	3	0.443	3.3	0.49	0.941	0.3	0.05		
46	D	3	0.427	-0.5	-0.07	0.654	2.3	0.35		
47	E	3	0.403	-6.1	-0.91	0.910	-3.0	-0.45	05	06
48	D	3	0.430	0.2	0.03	0.645	0.9	0.14	05	06
49	E	3	0.410	-4.4	-0.66	0.919	-2.0	-0.30		
50	D	3	0.401	-6.5	-0.98	0.602	-5.8	-0.87		

（別表１）統一試料調査結果一覧表

・作業番号順に並べている。
・着色部分：中央値±20%を超えるもの
・「－」は不参加項目を示す。

・項目１の分析法は1が別表第17、２が別表第17の２
・項目２の分析法は3が別表第30
・項目２の測定値2はロットD、またはロットEのいずれかの測定値
・逸脱コードは、報告書２（２）の番号に対応している。

項目１（クロロ酢酸（MCA）、ジクロロ酢酸（DCA）、トリクロロ酢酸（TCA））

作業番号	ロット	分析法	MCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	DCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	TCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
51	B	1	2.77	0.0	0.00	6.42	-0.16	-0.02	4.27	0.47	0.07		
52	A	1	2.55	-7.6	-1.14	3.99	-6.12	-0.92	6.20	-4.62	-0.69		
53	B	2	2.71	-2.2	-0.32	6.77	5.29	0.79	4.54	6.82	1.02		
54	A	2	2.73	-1.1	-0.16	4.55	7.06	1.06	7.23	11.23	1.68		
55	A	1	2.97	7.6	1.14	4.25	0.00	0.00	6.76	4.00	0.60		
56	B	2	2.78	0.4	0.05	6.49	0.93	0.14	4.30	1.18	0.18		
57	A	2	2.49	-9.8	-1.47	3.75	-11.76	-1.76	6.38	-1.85	-0.28		
58	A	2	2.68	-2.9	-0.43	3.84	-9.65	-1.45	6.66	2.46	0.37		
59	B	1	2.72	-1.8	-0.27	6.43	0.00	0.00	4.27	0.47	0.07		
60	A	2	2.86	3.6	0.54	4.05	-4.71	-0.71	5.84	-10.15	-1.52		
61	B	2	2.82	1.8	0.27	6.35	-1.24	-0.19	4.30	1.18	0.18		
62	A	1	2.75	-0.4	-0.05	4.38	3.06	0.46	6.66	2.46	0.37		
63	A	2	2.72	-1.4	-0.22	4.16	-2.12	-0.32	6.57	1.08	0.16		
64	B	1	2.71	-2.2	-0.32	6.46	0.47	0.07	3.96	-6.82	-1.02		
65	B	2	3.05	10.1	1.52	6.27	-2.49	-0.37	4.23	-0.47	-0.07		
66	A	1	2.61	-5.4	-0.82	4.04	-4.94	-0.74	6.39	-1.69	-0.25		
67	B	2	2.06	-25.6	-3.84	5.48	-14.77	-2.22	3.01	-29.18	-4.38		
68	A	1	2.86	3.6	0.54	4.24	-0.24	-0.04	6.40	-1.54	-0.23		
69	B	1	2.94	6.1	0.92	6.36	-1.09	-0.16	4.45	4.71	0.71		
70	A	2	2.34	-15.2	-2.28	4.09	-3.76	-0.56	6.38	-1.85	-0.28		
71	B	2	2.67	-3.6	-0.54	6.10	-5.13	-0.77	4.20	-1.18	-0.18		
72	A	2	2.52	-8.7	-1.30	3.33	-21.65	-3.25	5.50	-15.38	-2.31		
73	B	2	3.00	8.3	1.25	6.30	-2.02	-0.30	4.10	-3.53	-0.53		
74	A	2	2.36	-14.5	-2.17	4.20	-1.18	-0.18	6.45	-0.77	-0.12		
75	B	1	2.90	4.7	0.70	6.60	2.64	0.40	4.53	6.59	0.99		

項目２（有機物（全有機炭素（TOC）の量））

作業番号	ロット	分析法	測定値1（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	測定値2（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
51	E	3	0.420	-2.1	-0.31	0.932	-0.6	-0.10		
52	D	3	0.407	-5.1	-0.77	0.623	-2.5	-0.38		
53	E	3	0.465	8.4	1.26	0.985	5.0	0.75		
54	-	3	-	-	-	-	-	-		
55	D	3	0.428	-0.2	-0.03	0.644	0.8	0.12		
56	E	3	0.436	1.6	0.24	0.942	0.4	0.06		
57	D	3	0.448	4.4	0.66	0.646	1.1	0.16		
58	D	3	0.488	13.8	2.06	0.690	8.0	1.20		
59	E	3	0.453	5.6	0.84	0.976	4.1	0.61		
60	D	3	0.419	-2.3	-0.35	0.635	-0.6	-0.09		
61	E	3	0.421	-1.9	-0.28	0.914	-2.6	-0.38		
62	D	3	0.436	1.6	0.24	0.649	1.6	0.23		
63	E	3	0.410	-4.4	-0.66	0.918	-2.1	-0.32		
64	D	3	0.434	1.2	0.17	0.651	1.9	0.28		
65	E	3	0.423	-1.4	-0.21	0.961	2.5	0.37	04	
66	D	3	0.471	9.8	1.47	0.642	0.5	0.07		
67	E	3	0.471	9.8	1.47	1.036	10.4	1.57		
68	D	3	0.448	4.4	0.66	0.629	-1.6	-0.23		
69	E	3	0.420	-2.1	-0.31	0.917	-2.2	-0.34		
70	D	3	0.412	-4.0	-0.59	0.635	-0.6	-0.09	05	
71	E	3	0.413	-3.7	-0.56	0.914	-2.6	-0.38		
72	D	3	0.465	8.4	1.26	0.638	-0.2	-0.02		
73	E	3	0.406	-5.4	-0.80	0.906	-3.4	-0.51		
74	D	3	0.416	-3.0	-0.45	0.640	0.2	0.02	05	06
75	E	3	0.461	7.5	1.12	0.935	-0.3	-0.05	05	06

（別表１）統一試料調査結果一覧表

・作業番号順に並べている。
・着色部分：中央値±20%を超えるもの
・「－」は不参加項目を示す。

・項目１の分析法は1が別表第17、２が別表第17の２
・項目２の分析法は3が別表第30
・項目２の測定値2はロットD、またはロットEのいずれかの測定値
・逸脱コードは、報告書２（２）の番号に対応している。

項目１（クロロ酢酸（MCA）、ジクロロ酢酸（DCA）、トリクロロ酢酸（TCA））

作業番号	ロット	分析法	MCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	DCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	TCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
76	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
77	A	1	2.83	2.5	0.38	4.11	-3.29	-0.49	5.95	-8.46	-1.27		
78	B	2	2.78	0.4	0.05	6.63	3.11	0.47	4.28	0.71	0.11		
79	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
80	A	2	2.53	-8.3	-1.25	4.22	-0.71	-0.11	6.63	2.00	0.30		
81	B	2	2.83	2.2	0.32	6.41	-0.31	-0.05	3.92	-7.76	-1.16	01	
82	A	1	2.32	-15.9	-2.39	4.10	-3.53	-0.53	6.27	-3.54	-0.53		
83	B	1	2.87	3.6	0.54	6.61	2.80	0.42	4.60	8.24	1.24		
84	A	1	2.96	7.2	1.09	4.36	2.59	0.39	6.58	1.23	0.18	01	
85	B	1	2.84	2.5	0.38	6.54	1.71	0.26	4.38	3.06	0.46		
86	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
87	A	2	2.68	-2.9	-0.43	3.97	-6.59	-0.99	6.35	-2.31	-0.35	01	
88	B	2	2.71	-2.2	-0.32	6.52	1.40	0.21	4.54	6.82	1.02		
89	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
90	B	2	2.66	-4.0	-0.60	6.69	4.04	0.61	4.58	7.76	1.16		
91	A	2	2.95	6.9	1.03	4.43	4.24	0.64	7.03	8.15	1.22		
92	B	2	3.06	10.5	1.57	6.98	8.55	1.28	3.95	-7.06	-1.06		
93	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
94	A	2	2.73	-1.1	-0.16	4.30	1.18	0.18	7.06	8.62	1.29		
95	B	2	2.61	-5.8	-0.87	6.14	-4.51	-0.68	3.95	-7.06	-1.06		
96	A	1	2.47	-10.5	-1.58	4.29	0.94	0.14	6.70	3.08	0.46		
97	B	2	2.69	-2.9	-0.43	6.72	4.51	0.68	4.27	0.47	0.07		
98	A	2	2.72	-1.4	-0.22	4.15	-2.35	-0.35	6.19	-4.77	-0.72		
99	B	2	2.89	4.3	0.65	6.79	5.60	0.84	4.54	6.82	1.02		
100	A	2	3.02	9.4	1.41	4.37	2.82	0.42	6.59	1.38	0.21		

項目２（有機物（全有機炭素（TOC）の量））

作業番号	ロット	分析法	測定値1（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	測定値2（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
76	D	3	0.406	-5.4	-0.80	0.617	-3.4	-0.52		
77	E	3	0.435	1.4	0.21	0.976	4.1	0.61		
78	D	3	0.463	7.9	1.19	0.707	10.6	1.60		
79	E	3	0.399	-7.0	-1.05	0.913	-2.7	-0.40		
80	D	3	0.422	-1.6	-0.24	0.641	0.3	0.05		
81	E	3	0.447	4.2	0.63	0.943	0.5	0.08		
82	D	3	0.436	1.6	0.24	0.656	2.7	0.40		
83	E	3	0.503	17.2	2.59	1.013	8.0	1.20		
84	D	3	0.447	4.2	0.63	0.661	3.4	0.52	05	06
85	E	3	0.472	10.0	1.50	0.992	5.8	0.86		
86	D	3	0.394	-8.2	-1.22	0.608	-4.9	-0.73	05	06
87	E	3	0.373	-13.1	-1.96	0.893	-4.8	-0.72		
88	D	3	0.396	-7.7	-1.15	0.619	-3.1	-0.47		
89	E	3	0.418	-2.6	-0.38	0.931	-0.7	-0.11		
90	D	3	0.423	-1.4	-0.21	0.633	-0.9	-0.14		
91	E	3	0.427	-0.5	-0.07	0.947	1.0	0.14		
92	-	3	-	-	-	-	-	-		
93	D	3	0.428	-0.2	-0.03	0.644	0.8	0.12		
94	E	3	0.423	-1.4	-0.21	0.920	-1.9	-0.29		
95	D	3	0.430	0.2	0.03	0.632	-1.1	-0.16		
96	E	3	0.388	-9.6	-1.43	0.877	-6.5	-0.98		
97	D	3	0.444	3.5	0.52	0.645	0.9	0.14		
98	E	3	0.407	-5.1	-0.77	0.906	-3.4	-0.51		
99	D	3	0.436	1.6	0.24	0.680	6.4	0.96		
100	E	3	0.521	21.4	3.22	0.947	1.0	0.14		

（別表１）統一試料調査結果一覧表

・作業番号順に並べている。
・着色部分：中央値±20%を超えるもの
・「－」は不参加項目を示す。

・項目１の分析法は1が別表第17、２が別表第17の２
・項目２の分析法は3が別表第30
・項目２の測定値2はロットD、またはロットEのいずれかの測定値
・逸脱コードは、報告書２（２）の番号に対応している。

項目１（クロロ酢酸（MCA）、ジクロロ酢酸（DCA）、トリクロロ酢酸（TCA））

作業番号	ロット	分析法	MCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	DCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	TCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
101	B	2	2.97	7.2	1.08	6.74	4.82	0.72	4.57	7.53	1.13		
102	A	2	2.47	-10.5	-1.58	4.00	-5.88	-0.88	6.50	0.00	0.00	01	
103	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
104	B	2	2.62	-5.4	-0.81	6.00	-6.69	-1.00	3.92	-7.76	-1.16		
105	A	1	2.99	8.3	1.25	4.30	1.18	0.18	6.69	2.92	0.44		
106	B	2	2.97	7.2	1.08	6.86	6.69	1.00	4.43	4.24	0.64		
107	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
108	A	2	2.95	6.9	1.03	4.50	5.88	0.88	7.02	8.00	1.20		
109	B	1	2.95	6.5	0.97	5.91	-8.09	-1.21	3.96	-6.82	-1.02		
110	A	1	2.83	2.5	0.38	4.06	-4.47	-0.67	6.03	-7.23	-1.08		
111	B	1	2.81	1.4	0.22	6.38	-0.78	-0.12	4.48	5.41	0.81		
112	A	2	2.82	2.2	0.33	4.29	0.94	0.14	6.71	3.23	0.48		
113	B	2	2.50	-9.7	-1.46	5.50	-14.46	-2.17	3.47	-18.35	-2.75	01	
114	A	2	2.72	-1.4	-0.22	4.50	5.88	0.88	6.93	6.62	0.99		
115	B	2	2.92	5.4	0.81	6.29	-2.18	-0.33	4.20	-1.18	-0.18		
116	A	2	2.78	0.7	0.11	4.38	3.06	0.46	6.68	2.77	0.42		
117	B	2	2.47	-10.8	-1.62	6.36	-1.09	-0.16	4.51	6.12	0.92		
118	A	2	2.33	-15.6	-2.34	3.60	-15.29	-2.29	6.22	-4.31	-0.65		
119	B	2	2.42	-12.6	-1.90	6.12	-4.82	-0.72	3.71	-12.71	-1.91		
120	A	1	3.00	8.7	1.30	4.57	7.53	1.13	6.84	5.23	0.78		
121	B	2	2.46	-11.2	-1.68	6.44	0.16	0.02	4.33	1.88	0.28		
122	A	2	2.64	-4.3	-0.65	4.25	0.00	0.00	6.50	0.00	0.00		
123	B	2	2.81	1.4	0.22	6.64	3.27	0.49	3.76	-11.53	-1.73		
124	A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
125	B	2	2.63	-5.1	-0.76	6.71	4.35	0.65	4.23	-0.47	-0.07		

項目２（有機物（全有機炭素（TOC）の量））

作業番号	ロット	分析法	測定値1（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	測定値2（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
101	D	3	0.438	2.1	0.31	0.635	-0.6	-0.09		
102	E	3	0.434	1.2	0.17	0.950	1.3	0.19		
103	D	-	-	-	-	-	-	-		
104	E	3	0.438	2.1	0.31	0.951	1.4	0.21		
105	D	3	0.499	16.3	2.45	0.762	19.2	2.89	05	06
106	E	3	0.440	2.6	0.38	0.960	2.3	0.35		
107	D	3	0.401	-6.5	-0.98	0.632	-1.1	-0.16		
108	E	3	0.415	-3.3	-0.49	0.937	-0.1	-0.02		
109	D	3	0.422	-1.6	-0.24	0.627	-1.9	-0.28	05	06
110	E	3	0.446	4.0	0.59	0.927	-1.2	-0.18		
111	D	3	0.459	7.0	1.05	0.702	9.9	1.48		
112	E	3	0.445	3.7	0.56	0.968	3.2	0.48		
113	D	3	0.442	3.0	0.45	0.656	2.7	0.40	05	06
114	E	3	0.429	0.0	0.00	0.961	2.5	0.37	05	06
115	D	3	0.433	0.9	0.14	0.654	2.3	0.35	05	06
116	E	3	0.392	-8.6	-1.29	0.926	-1.3	-0.19	05	06
117	D	3	0.430	0.2	0.03	0.628	-1.7	-0.26		
118	E	3	0.395	-7.9	-1.19	0.908	-3.2	-0.48		
119	D	3	0.392	-8.6	-1.29	0.634	-0.8	-0.12		
120	E	3	0.411	-4.2	-0.63	0.925	-1.4	-0.21		
121	D	3	0.422	-1.6	-0.24	0.638	-0.2	-0.02		
122	E	3	0.409	-4.7	-0.70	0.912	-2.8	-0.42		
123	D	3	0.410	-4.4	-0.66	0.622	-2.7	-0.40		
124	E	-	-	-	-	-	-	-		
125	D	-	-	-	-	-	-	-		

（別表１）統一試料調査結果一覧表

・作業番号順に並べている。
・着色部分：中央値±20%を超えるもの
・「－」は不参加項目を示す。

・項目１の分析法は1が別表第17、２が別表第17の２
・項目２の分析法は3が別表第30
・項目２の測定値2はロットD、またはロットEのいずれかの測定値
・逸脱コードは、報告書２（２）の番号に対応している。

項目１（クロロ酢酸（MCA）、ジクロロ酢酸（DCA）、トリクロロ酢酸（TCA））

作業番号	ロット	分析法	MCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	DCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	TCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
126	A	1	2.49	-9.8	-1.47	4.10	-3.53	-0.53	6.65	2.31	0.35		
127	B	1	2.92	5.4	0.81	6.18	-3.89	-0.58	4.09	-3.76	-0.56		
128	A	2	2.90	5.1	0.76	4.38	3.06	0.46	6.33	-2.62	-0.39		
129	B	1	2.61	-5.8	-0.87	5.99	-6.84	-1.03	3.96	-6.82	-1.02		
130	A	2	2.32	-15.9	-2.39	3.56	-16.24	-2.44	6.07	-6.62	-0.99		
131	B	2	2.56	-7.6	-1.14	5.82	-9.49	-1.42	3.95	-7.06	-1.06		
132	A	2	2.85	3.3	0.49	4.68	10.12	1.52	6.93	6.62	0.99	01	
133	B	2	2.71	-2.2	-0.32	6.09	-5.29	-0.79	4.23	-0.47	-0.07	01	
134	A	2	2.30	-16.7	-2.50	4.05	-4.71	-0.71	6.36	-2.15	-0.32		
135	B	2	2.92	5.4	0.81	6.82	6.07	0.91	4.41	3.76	0.56		
136	A	2	2.81	1.8	0.27	4.16	-2.12	-0.32	6.85	5.38	0.81		
137	B	2	3.09	11.6	1.73	7.39	14.93	2.24	4.41	3.76	0.56		
138	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
139	B	2	2.59	-6.5	-0.97	6.57	2.18	0.33	4.40	3.53	0.53		
140	A	2	2.67	-3.3	-0.49	4.10	-3.53	-0.53	6.65	2.31	0.35		
141	B	2	2.51	-9.4	-1.41	5.76	-10.42	-1.56	3.77	-11.29	-1.69		
142	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
143	B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
144	A	1	2.86	3.6	0.54	4.54	6.82	1.02	6.84	5.23	0.78		
145	B	1	3.26	17.7	2.65	7.30	13.53	2.03	5.05	18.82	2.82		
146	A	2	2.74	-0.7	-0.11	4.12	-3.06	-0.46	6.52	0.31	0.05		
147	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
148	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
149	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
150	A	1	2.30	-16.7	-2.50	3.46	-18.59	-2.79	5.86	-9.85	-1.48		

項目２（有機物（全有機炭素（TOC）の量））

作業番号	ロット	分析法	測定値1（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	測定値2（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
126	E	3	0.457	6.5	0.98	0.954	1.7	0.26		
127	D	3	0.407	-5.1	-0.77	0.626	-2.0	-0.31		
128	E	3	0.428	-0.2	-0.03	0.928	-1.1	-0.16		
129	D	3	0.425	-0.9	-0.14	0.634	-0.8	-0.12	05	06
130	E	3	0.317	-26.1	-3.92	0.813	-13.3	-2.00		
131	D	3	0.378	-11.9	-1.78	0.613	-4.1	-0.61		
132	E	3	0.407	-5.1	-0.77	0.945	0.7	0.11		
133	D	3	0.435	1.4	0.21	0.628	-1.7	-0.26		
134	E	3	0.432	0.7	0.10	0.961	2.5	0.37		
135	D	3	0.460	7.2	1.08	0.638	-0.2	-0.02		
136	E	3	0.425	-0.9	-0.14	0.936	-0.2	-0.03	05	06
137	D	3	0.409	-4.7	-0.70	0.634	-0.8	-0.12		
138	E	3	0.438	2.1	0.31	0.957	2.0	0.30		
139	D	3	0.434	1.2	0.17	0.647	1.3	0.19		
140	E	3	0.419	-2.3	-0.35	0.907	-3.3	-0.50		
141	D	3	0.402	-6.3	-0.94	0.627	-1.9	-0.28		
142	E	3	0.430	0.2	0.03	0.938	0.0	0.00		
143	E	-	-	-	-	-	-	-		
144	E	3	0.399	-7.0	-1.05	0.905	-3.5	-0.53		
145	D	3	0.441	2.8	0.42	0.594	-7.0	-1.06		
146	E	3	0.424	-1.2	-0.17	0.945	0.7	0.11		
147	D	3	0.400	-6.8	-1.01	0.626	-2.0	-0.31		
148	E	3	0.458	6.8	1.01	0.991	5.7	0.85		
149	D	3	0.433	0.9	0.14	0.661	3.4	0.52		
150	D	3	0.472	10.0	1.50	0.679	6.3	0.94	05	06

（別表１）統一試料調査結果一覧表

・作業番号順に並べている。
・着色部分：中央値±20%を超えるもの
・「－」は不参加項目を示す。

・項目１の分析法は1が別表第17、２が別表第17の２
・項目２の分析法は3が別表第30
・項目２の測定値2はロットD、またはロットEのいずれかの測定値
・逸脱コードは、報告書２（２）の番号に対応している。

項目１（クロロ酢酸（MCA）、ジクロロ酢酸（DCA）、トリクロロ酢酸（TCA））

作業番号	ロット	分析法	MCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	DCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	TCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
151	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
152	A	2	2.72	-1.4	-0.22	3.85	-9.41	-1.41	6.13	-5.69	-0.85		
153	B	1	2.48	-10.5	-1.57	6.12	-4.82	-0.72	4.00	-5.88	-0.88		
154	A	2	3.47	25.7	3.86	5.02	18.12	2.72	7.24	11.38	1.71	02	
155	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
156	B	1	2.77	0.0	0.00	6.05	-5.91	-0.89	4.07	-4.24	-0.64		
157	A	2	2.74	-0.7	-0.11	4.07	-4.24	-0.64	6.03	-7.23	-1.08	01	
158	B	1	2.60	-6.1	-0.92	6.87	6.84	1.03	4.52	6.35	0.95		
159	A	2	2.73	-1.1	-0.16	4.13	-2.82	-0.42	5.95	-8.46	-1.27		
160	B	2	2.45	-11.6	-1.73	5.88	-8.55	-1.28	4.02	-5.41	-0.81		
161	A	1	2.64	-4.3	-0.65	3.80	-10.59	-1.59	6.05	-6.92	-1.04	01	
162	B	2	2.57	-7.2	-1.08	5.94	-7.62	-1.14	3.84	-9.65	-1.45		
163	A	1	3.11	12.7	1.90	4.84	13.88	2.08	7.00	7.69	1.15		
164	B	1	2.61	-5.8	-0.87	6.19	-3.73	-0.56	3.90	-8.24	-1.24		
165	A	2	2.76	0.0	0.00	4.23	-0.47	-0.07	7.28	12.00	1.80		
166	B	2	2.79	0.7	0.11	6.86	6.69	1.00	4.43	4.24	0.64		
167	B	2	2.62	-5.4	-0.81	6.58	2.33	0.35	4.33	1.88	0.28		
168	A	1	2.68	-2.9	-0.43	4.10	-3.53	-0.53	6.45	-0.77	-0.12		
169	B	2	2.60	-6.1	-0.92	6.42	-0.16	-0.02	4.51	6.12	0.92		
170	A	2	2.83	2.5	0.38	4.36	2.59	0.39	6.73	3.54	0.53		
171	B	2	2.93	5.8	0.87	6.74	4.82	0.72	4.47	5.18	0.78		
172	A	2	2.90	5.1	0.76	4.68	10.12	1.52	6.93	6.62	0.99	01	
173	A	2	2.89	4.7	0.71	4.47	5.18	0.78	6.43	-1.08	-0.16		
174	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
175	B	1	2.79	0.7	0.11	6.13	-4.67	-0.70	4.18	-1.65	-0.25		

項目２（有機物（全有機炭素（TOC）の量））

作業番号	ロット	分析法	測定値1（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	測定値2（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
151	D	3	0.442	3.0	0.45	0.623	-2.5	-0.38		
152	E	3	0.395	-7.9	-1.19	0.900	-4.1	-0.61		
153	D	3	0.416	-3.0	-0.45	0.624	-2.3	-0.35		
154	E	3	0.459	7.0	1.05	0.948	1.1	0.16		
155	E	3	0.442	3.0	0.45	0.971	3.5	0.53	05	
156	E	3	0.427	-0.5	-0.07	0.999	6.5	0.98		
157	D	3	0.503	17.2	2.59	0.728	13.9	2.09	05	06
158	E	3	0.459	7.0	1.05	0.958	2.1	0.32		
159	D	3	0.407	-5.1	-0.77	0.626	-2.0	-0.31		
160	E	3	0.427	-0.5	-0.07	0.952	1.5	0.22		
161	D	3	0.432	0.7	0.10	0.645	0.9	0.14		
162	E	3	0.405	-5.6	-0.84	0.918	-2.1	-0.32		
163	D	3	0.409	-4.7	-0.70	0.581	-9.1	-1.36		
164	E	3	0.416	-3.0	-0.45	0.924	-1.5	-0.22		
165	D	3	0.415	-3.3	-0.49	0.629	-1.6	-0.23		
166	E	3	0.464	8.2	1.22	0.999	6.5	0.98		
167	E	3	0.396	-7.7	-1.15	0.938	0.0	0.00		
168	D	3	0.446	4.0	0.59	0.658	3.0	0.45	05	06
169	E	3	0.424	-1.2	-0.17	0.916	-2.3	-0.35		
170	D	3	0.431	0.5	0.07	0.634	-0.8	-0.12		
171	E	3	0.448	4.4	0.66	0.983	4.8	0.72		
172	D	3	0.458	6.8	1.01	0.689	7.8	1.17	05	06
173	E	3	0.438	2.1	0.31	0.950	1.3	0.19		
174	D	3	0.424	-1.2	-0.17	0.626	-2.0	-0.31		
175	E	3	0.444	3.5	0.52	0.975	3.9	0.59		

（別表１）統一試料調査結果一覧表

・作業番号順に並べている。
・着色部分：中央値±20%を超えるもの
・「－」は不参加項目を示す。

・項目１の分析法は1が別表第17、２が別表第17の２
・項目２の分析法は3が別表第30
・項目２の測定値2はロットD、またはロットEのいずれかの測定値
・逸脱コードは、報告書２（２）の番号に対応している。

項目１（クロロ酢酸（MCA）、ジクロロ酢酸（DCA）、トリクロロ酢酸（TCA））

作業番号	ロット	分析法	MCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	DCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	TCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
176	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
177	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
178	A	2	3.04	10.1	1.52	4.39	3.29	0.49	6.89	6.00	0.90		
179	A	2	2.82	2.2	0.33	4.36	2.59	0.39	7.35	13.08	1.96		
180	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
181	B	2	2.84	2.5	0.38	6.46	0.47	0.07	4.25	0.00	0.00		
182	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
183	A	2	3.41	23.6	3.53	4.62	8.71	1.31	6.69	2.92	0.44		
184	B	1	2.66	-4.0	-0.60	6.07	-5.60	-0.84	4.31	1.41	0.21		
185	A	2	2.93	6.2	0.92	4.28	0.71	0.11	6.69	2.92	0.44		
186	B	1	2.26	-18.4	-2.76	6.36	-1.09	-0.16	4.30	1.18	0.18		
187	A	1	2.51	-9.1	-1.36	3.80	-10.59	-1.59	6.33	-2.62	-0.39		
188	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
189	B	2	2.38	-14.1	-2.11	6.08	-5.44	-0.82	4.18	-1.65	-0.25		
190	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
191	B	2	2.49	-10.1	-1.52	6.60	2.64	0.40	4.22	-0.71	-0.11		
192	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
193	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
194	A	2	2.14	-22.5	-3.37	4.30	1.18	0.18	6.41	-1.38	-0.21		
195	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
196	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
197	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
198	B	2	2.98	7.6	1.14	6.20	-3.58	-0.54	4.18	-1.65	-0.25		
199	A	2	2.61	-5.4	-0.82	4.02	-5.41	-0.81	5.84	-10.15	-1.52		
200	B	1	2.70	-2.5	-0.38	6.09	-5.29	-0.79	4.11	-3.29	-0.49		

項目２（有機物（全有機炭素（TOC）の量））

作業番号	ロット	分析法	測定値1（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	測定値2（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
176	D	3	0.433	0.9	0.14	0.660	3.3	0.49		
177	D	3	0.503	17.2	2.59	0.695	8.8	1.31		
178	D	3	0.429	0.0	0.00	0.630	-1.4	-0.21	05	06
179	E	3	0.435	1.4	0.21	0.934	-0.4	-0.06		
180	E	3	0.460	7.2	1.08	0.995	6.1	0.91		
181	E	3	0.366	-14.7	-2.20	0.886	-5.5	-0.83		
182	D	3	0.414	-3.5	-0.52	0.629	-1.6	-0.23		
183	E	3	0.422	-1.6	-0.24	0.914	-2.6	-0.38		
184	D	3	0.415	-3.3	-0.49	0.651	1.9	0.28		
185	E	3	0.390	-9.1	-1.36	0.884	-5.8	-0.86		
186	D	3	0.442	3.0	0.45	0.688	7.7	1.15		
187	E	3	0.405	-5.6	-0.84	0.935	-0.3	-0.05		
188	D	3	0.521	21.4	3.22	0.646	1.1	0.16	05	06
189	E	3	0.464	8.2	1.22	0.989	5.4	0.82		
190	D	3	0.439	2.3	0.35	0.664	3.9	0.59		
191	E	3	0.442	3.0	0.45	0.926	-1.3	-0.19	07	
192	D	3	0.430	0.2	0.03	0.665	4.1	0.61		
193	E	3	0.432	0.7	0.10	0.897	-4.4	-0.66		
194	D	3	0.425	-0.9	-0.14	0.628	-1.7	-0.26		
195	E	3	0.419	-2.3	-0.35	0.933	-0.5	-0.08		
196	D	3	0.469	9.3	1.40	0.695	8.8	1.31		
197	E	3	0.397	-7.5	-1.12	0.902	-3.8	-0.58		
198	D	3	0.434	1.2	0.17	0.640	0.2	0.02		
199	E	3	0.389	-9.3	-1.40	0.908	-3.2	-0.48	05	06
200	D	3	0.422	-1.6	-0.24	0.620	-3.0	-0.45		

（別表１）統一試料調査結果一覧表

・作業番号順に並べている。
・着色部分：中央値±20%を超えるもの
・「－」は不参加項目を示す。

・項目１の分析法は1が別表第17、２が別表第17の２
・項目２の分析法は3が別表第30
・項目２の測定値2はロットD、またはロットEのいずれかの測定値
・逸脱コードは、報告書２（２）の番号に対応している。

項目１（クロロ酢酸（MCA）、ジクロロ酢酸（DCA）、トリクロロ酢酸（TCA））

作業番号	ロット	分析法	MCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	DCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	TCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
201	A	2	3.07	11.2	1.68	4.12	-3.06	-0.46	6.80	4.62	0.69		
202	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
203	B	1	3.07	10.8	1.62	6.30	-2.02	-0.30	4.22	-0.71	-0.11		
204	A	2	2.59	-6.2	-0.92	4.14	-2.59	-0.39	6.43	-1.08	-0.16		
205	B	2	2.59	-6.5	-0.97	6.06	-5.75	-0.86	4.05	-4.71	-0.71		
206	A	2	2.26	-18.1	-2.72	3.98	-6.35	-0.95	6.44	-0.92	-0.14		
207	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
208	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
209	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
210	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
211	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
212	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
213	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
214	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
215	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
216	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
217	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
218	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
219	B	1	3.45	24.5	3.68	7.06	9.80	1.47	4.99	17.41	2.61		
220	A	1	2.64	-4.3	-0.65	4.41	3.76	0.56	6.78	4.31	0.65		
221	B	2	2.77	0.0	0.00	6.31	-1.87	-0.28	4.28	0.71	0.11		
222	A	2	2.70	-2.2	-0.33	4.47	5.18	0.78	6.60	1.54	0.23		
223	B	1	3.31	19.5	2.92	6.46	0.47	0.07	4.57	7.53	1.13		
224	A	2	2.63	-4.7	-0.71	4.41	3.76	0.56	6.40	-1.54	-0.23		
225	B	2	2.90	4.7	0.70	6.54	1.71	0.26	4.20	-1.18	-0.18		

項目２（有機物（全有機炭素（TOC）の量））

作業番号	ロット	分析法	測定値1（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	測定値2（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
201	-	3	-	-	-	-	-	-		
202	D	3	0.451	5.1	0.77	0.658	3.0	0.45		
203	E	3	0.395	-7.9	-1.19	0.910	-3.0	-0.45		
204	D	3	0.490	14.2	2.13	0.671	5.0	0.75		
205	E	3	0.428	-0.2	-0.03	0.955	1.8	0.27		
206	D	3	0.391	-8.9	-1.33	0.593	-7.2	-1.08		
207	E	3	0.438	2.1	0.31	0.954	1.7	0.26		
208	D	3	0.487	13.5	2.03	0.665	4.1	0.61		
209	E	3	0.461	7.5	1.12	0.966	3.0	0.45		
210	D	3	0.432	0.7	0.10	0.654	2.3	0.35		
211	E	3	0.417	-2.8	-0.42	0.971	3.5	0.53		
212	D	3	0.432	0.7	0.10	0.648	1.4	0.21		
213	E	3	0.431	0.5	0.07	0.947	1.0	0.14		
214	D	3	0.429	0.0	0.00	0.644	0.8	0.12		
215	E	3	0.430	0.2	0.03	0.933	-0.5	-0.08		
216	D	3	0.466	8.6	1.29	0.692	8.3	1.24		
217	E	3	0.478	11.4	1.71	0.955	1.8	0.27		
218	D	3	0.399	-7.0	-1.05	0.603	-5.6	-0.85		
219	E	3	0.469	9.3	1.40	0.956	1.9	0.29		
220	D	3	0.436	1.6	0.24	0.650	1.7	0.26		
221	E	3	0.466	8.6	1.29	0.970	3.4	0.51		
222	D	3	0.437	1.9	0.28	0.607	-5.0	-0.75		
223	E	3	0.467	8.9	1.33	1.019	8.6	1.30		
224	D	3	0.443	3.3	0.49	0.613	-4.1	-0.61		
225	E	3	0.437	1.9	0.28	0.934	-0.4	-0.06		

（別表１）統一試料調査結果一覧表

・作業番号順に並べている。
・着色部分：中央値±20%を超えるもの
・「－」は不参加項目を示す。

・項目１の分析法は1が別表第17、２が別表第17の２
・項目２の分析法は3が別表第30
・項目２の測定値2はロットD、またはロットEのいずれかの測定値
・逸脱コードは、報告書２（２）の番号に対応している。

項目１（クロロ酢酸（MCA）、ジクロロ酢酸（DCA）、トリクロロ酢酸（TCA））

作業番号	ロット	分析法	MCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	DCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	TCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
226	A	1	2.34	-15.2	-2.28	3.73	-12.24	-1.84	5.73	-11.85	-1.78		
227	B	1	3.12	12.6	1.90	6.45	0.31	0.05	4.10	-3.53	-0.53		
228	A	1	1.94	-29.7	-4.46	3.84	-9.65	-1.45	6.42	-1.23	-0.18		
229	B	1	2.50	-9.7	-1.46	5.02	-21.93	-3.29	3.38	-20.47	-3.07		
230	A	2	2.52	-8.7	-1.30	4.12	-3.06	-0.46	6.63	2.00	0.30		
231	B	1	2.81	1.4	0.22	6.18	-3.89	-0.58	4.29	0.94	0.14		
232	A	2	2.29	-17.0	-2.55	4.09	-3.76	-0.56	6.07	-6.62	-0.99		
233	B	2	2.71	-2.2	-0.32	6.19	-3.73	-0.56	4.26	0.24	0.04		
234	A	2	2.60	-5.8	-0.87	4.14	-2.59	-0.39	6.40	-1.54	-0.23		
235	B	2	2.80	1.1	0.16	6.51	1.24	0.19	4.27	0.47	0.07		
236	A	2	2.94	6.5	0.98	4.36	2.59	0.39	6.43	-1.08	-0.16		
237	B	2	2.58	-6.9	-1.03	6.40	-0.47	-0.07	4.05	-4.71	-0.71		
238	A	1	2.82	2.2	0.33	4.15	-2.35	-0.35	6.30	-3.08	-0.46		
239	B	2	2.81	1.4	0.22	6.63	3.11	0.47	4.43	4.24	0.64		
240	A	2	2.62	-5.1	-0.76	3.96	-6.82	-1.02	6.34	-2.46	-0.37		
241	B	2	2.88	4.0	0.60	6.37	-0.93	-0.14	4.32	1.65	0.25		
242	A	2	2.92	5.8	0.87	4.34	2.12	0.32	6.18	-4.92	-0.74		
243	B	2	2.81	1.4	0.22	6.08	-5.44	-0.82	4.05	-4.71	-0.71		
244	A	1	2.76	0.0	0.00	4.19	-1.41	-0.21	6.39	-1.69	-0.25		
245	B	1	2.72	-1.8	-0.27	5.82	-9.49	-1.42	4.08	-4.00	-0.60		
246	A	1	2.97	7.6	1.14	3.96	-6.82	-1.02	6.18	-4.92	-0.74		
247	B	2	2.59	-6.5	-0.97	6.80	5.75	0.86	4.45	4.71	0.71		
248	A	2	2.91	5.4	0.82	4.65	9.41	1.41	6.49	-0.15	-0.02		
249	B	1	2.47	-10.8	-1.62	6.35	-1.24	-0.19	3.46	-18.59	-2.79		
250	A	1	3.06	10.9	1.63	4.13	-2.82	-0.42	5.84	-10.15	-1.52		

項目２（有機物（全有機炭素（TOC）の量））

作業番号	ロット	分析法	測定値1（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	測定値2（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
226	D	3	0.406	-5.4	-0.80	0.616	-3.6	-0.54		
227	E	3	0.444	3.5	0.52	0.948	1.1	0.16		
228	D	3	0.433	0.9	0.14	0.639	0.0	0.00		
229	E	3	0.394	-8.2	-1.22	0.900	-4.1	-0.61		
230	D	3	0.475	10.7	1.61	0.673	5.3	0.80		
231	E	3	0.420	-2.1	-0.31	0.931	-0.7	-0.11		
232	D	3	0.399	-7.0	-1.05	0.602	-5.8	-0.87		
233	E	3	0.430	0.2	0.03	0.931	-0.7	-0.11		
234	D	3	0.412	-4.0	-0.59	0.623	-2.5	-0.38		
235	E	3	0.445	3.7	0.56	0.921	-1.8	-0.27		
236	D	3	0.438	2.1	0.31	0.655	2.5	0.38		
237	E	3	0.436	1.6	0.24	0.955	1.8	0.27	05	06
238	D	3	0.437	1.9	0.28	0.645	0.9	0.14		
239	E	3	0.432	0.7	0.10	0.941	0.3	0.05		
240	D	3	0.443	3.3	0.49	0.633	-0.9	-0.14		
241	E	3	0.385	-10.3	-1.54	0.914	-2.6	-0.38		
242	D	3	0.464	8.2	1.22	0.701	9.7	1.46		
243	E	3	0.445	3.7	0.56	0.981	4.6	0.69		
244	D	3	0.412	-4.0	-0.59	0.623	-2.5	-0.38		
245	E	3	0.391	-8.9	-1.33	0.911	-2.9	-0.43		
246	D	3	0.504	17.5	2.62	0.678	6.1	0.92		
247	E	3	0.481	12.1	1.82	1.000	6.6	0.99		
248	D	3	0.413	-3.7	-0.56	0.626	-2.0	-0.31		
249	E	3	0.418	-2.6	-0.38	0.943	0.5	0.08		
250	D	3	0.443	3.3	0.49	0.639	0.0	0.00		

（別表１）統一試料調査結果一覧表

・作業番号順に並べている。
・着色部分：中央値±20%を超えるもの
・「－」は不参加項目を示す。

・項目１の分析法は1が別表第17、２が別表第17の２
・項目２の分析法は3が別表第30
・項目２の測定値2はロットD、またはロットEのいずれかの測定値
・逸脱コードは、報告書２（２）の番号に対応している。

項目１（クロロ酢酸（MCA）、ジクロロ酢酸（DCA）、トリクロロ酢酸（TCA））

作業番号	ロット	分析法	MCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	DCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	TCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
251	B	2	2.86	3.2	0.49	6.67	3.73	0.56	4.55	7.06	1.06		
252	A	2	2.40	-13.0	-1.96	3.40	-20.00	-3.00	5.72	-12.00	-1.80		
253	B	1	2.89	4.3	0.65	6.32	-1.71	-0.26	4.20	-1.18	-0.18		
254	A	2	3.01	9.1	1.36	4.06	-4.47	-0.67	6.61	1.69	0.25		
255	B	1	2.95	6.5	0.97	6.55	1.87	0.28	4.53	6.59	0.99		
256	A	1	2.78	0.7	0.11	3.84	-9.65	-1.45	6.21	-4.46	-0.67		
257	B	2	2.71	-2.2	-0.32	6.02	-6.38	-0.96	3.82	-10.12	-1.52		
258	A	2	2.42	-12.3	-1.85	4.24	-0.24	-0.04	6.68	2.77	0.42		
259	B	1	2.70	-2.5	-0.38	6.47	0.62	0.09	4.41	3.76	0.56		
260	A	2	2.78	0.7	0.11	4.54	6.82	1.02	6.70	3.08	0.46		
261	B	1	4.09	47.7	7.15	6.11	-4.98	-0.75	4.17	-1.88	-0.28		
262	A	2	2.28	-17.4	-2.61	4.24	-0.24	-0.04	6.40	-1.54	-0.23		
263	B	1	2.70	-2.5	-0.38	5.84	-9.18	-1.38	4.07	-4.24	-0.64		
264	A	2	2.51	-9.1	-1.36	4.00	-5.88	-0.88	6.57	1.08	0.16		
265	B	1	2.94	6.1	0.92	6.82	6.07	0.91	4.29	0.94	0.14		
266	A	2	2.72	-1.4	-0.22	4.18	-1.65	-0.25	6.50	0.00	0.00		
267	B	1	2.92	5.4	0.81	6.46	0.47	0.07	4.22	-0.71	-0.11		
268	A	2	3.07	11.2	1.68	4.48	5.41	0.81	6.65	2.31	0.35		
269	B	2	2.82	1.8	0.27	6.48	0.78	0.12	4.11	-3.29	-0.49		
270	A	2	2.72	-1.4	-0.22	4.40	3.53	0.53	6.68	2.77	0.42		
271	B	1	2.92	5.4	0.81	5.98	-7.00	-1.05	4.39	3.29	0.49		
272	A	2	2.70	-2.2	-0.33	4.23	-0.47	-0.07	6.72	3.38	0.51		
273	B	2	3.21	15.9	2.38	6.54	1.71	0.26	4.08	-4.00	-0.60		
274	A	1	2.98	8.0	1.20	4.39	3.29	0.49	6.45	-0.77	-0.12		
275	B	2	2.57	-7.2	-1.08	6.35	-1.24	-0.19	4.09	-3.76	-0.56		

項目２（有機物（全有機炭素（TOC）の量））

作業番号	ロット	分析法	測定値1（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	測定値2（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
251	E	3	0.474	10.5	1.57	0.983	4.8	0.72		
252	D	3	0.430	0.2	0.03	0.633	-0.9	-0.14		
253	E	3	0.433	0.9	0.14	0.933	-0.5	-0.08		
254	D	3	0.456	6.3	0.94	0.659	3.1	0.47		
255	E	3	0.440	2.6	0.38	0.949	1.2	0.18		
256	D	3	0.477	11.2	1.68	0.693	8.5	1.27		
257	E	3	0.446	4.0	0.59	0.948	1.1	0.16		
258	D	3	0.464	8.2	1.22	0.647	1.3	0.19		
259	E	3	0.447	4.2	0.63	0.933	-0.5	-0.08		
260	D	3	0.402	-6.3	-0.94	0.629	-1.6	-0.23		
261	E	3	0.411	-4.2	-0.63	0.891	-5.0	-0.75		
262	D	3	0.423	-1.4	-0.21	0.641	0.3	0.05		
263	E	3	0.430	0.2	0.03	0.936	-0.2	-0.03		
264	D	3	0.405	-5.6	-0.84	0.627	-1.9	-0.28		
265	E	3	0.475	10.7	1.61	0.954	1.7	0.26		
266	D	3	0.408	-4.9	-0.73	0.621	-2.8	-0.42		
267	E	3	0.408	-4.9	-0.73	0.904	-3.6	-0.54		
268	D	3	0.423	-1.4	-0.21	0.656	2.7	0.40		
269	E	3	0.468	9.1	1.36	0.941	0.3	0.05		
270	D	3	0.432	0.7	0.10	0.633	-0.9	-0.14		
271	E	3	0.381	-11.2	-1.68	0.916	-2.3	-0.35		
272	D	3	0.457	6.5	0.98	0.639	0.0	0.00		
273	E	3	0.425	-0.9	-0.14	0.949	1.2	0.18		
274	D	3	0.429	0.0	0.00	0.647	1.3	0.19		
275	E	3	0.425	-0.9	-0.14	0.948	1.1	0.16	06	

（別表１）統一試料調査結果一覧表

・作業番号順に並べている。
・着色部分：中央値±20%を超えるもの
・「－」は不参加項目を示す。

・項目１の分析法は1が別表第17、２が別表第17の２
・項目２の分析法は3が別表第30
・項目２の測定値2はロットD、またはロットEのいずれかの測定値
・逸脱コードは、報告書２（２）の番号に対応している。

項目１（クロロ酢酸（MCA）、ジクロロ酢酸（DCA）、トリクロロ酢酸（TCA））

作業番号	ロット	分析法	MCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	DCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	TCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
276	A	1	2.73	-1.1	-0.16	4.07	-4.24	-0.64	6.12	-5.85	-0.88		
277	B	2	2.70	-2.5	-0.38	6.19	-3.73	-0.56	4.05	-4.71	-0.71		
278	A	1	3.05	10.5	1.58	4.48	5.41	0.81	6.76	4.00	0.60		
279	B	1	2.75	-0.7	-0.11	6.33	-1.56	-0.23	4.15	-2.35	-0.35		
280	A	2	2.91	5.4	0.82	4.29	0.94	0.14	6.36	-2.15	-0.32		
281	B	1	2.72	-1.8	-0.27	6.33	-1.56	-0.23	4.20	-1.18	-0.18		
282	A	1	2.89	4.7	0.71	4.16	-2.12	-0.32	6.38	-1.85	-0.28		
283	B	1	3.09	11.6	1.73	6.80	5.75	0.86	4.56	7.29	1.09		
284	A	2	2.68	-2.9	-0.43	4.52	6.35	0.95	6.72	3.38	0.51		
285	B	2	2.37	-14.4	-2.17	5.98	-7.00	-1.05	4.23	-0.47	-0.07	01	
286	A	1	3.03	9.8	1.47	4.34	2.12	0.32	6.38	-1.85	-0.28		
287	B	1	2.90	4.7	0.70	6.49	0.93	0.14	4.26	0.24	0.04		
288	A	2	3.01	9.1	1.36	4.16	-2.12	-0.32	6.21	-4.46	-0.67		
289	B	2	2.71	-2.2	-0.32	6.43	0.00	0.00	4.38	3.06	0.46		
290	A	2	2.55	-7.6	-1.14	4.05	-4.71	-0.71	6.23	-4.15	-0.62		
291	B	2	2.77	0.0	0.00	6.29	-2.18	-0.33	4.35	2.35	0.35		
292	A	2	2.88	4.3	0.65	4.51	6.12	0.92	6.55	0.77	0.12		
293	B	1	3.08	11.2	1.68	6.15	-4.35	-0.65	4.40	3.53	0.53		
294	A	1	2.91	5.4	0.82	4.12	-3.06	-0.46	6.54	0.62	0.09		
295	B	1	2.71	-2.2	-0.32	6.78	5.44	0.82	4.36	2.59	0.39		
296	A	2	2.73	-1.1	-0.16	4.22	-0.71	-0.11	6.56	0.92	0.14		
297	B	2	2.82	1.8	0.27	6.46	0.47	0.07	4.34	2.12	0.32		
298	A	2	2.40	-13.0	-1.96	3.89	-8.47	-1.27	5.92	-8.92	-1.34		
299	B	1	2.76	-0.4	-0.05	6.11	-4.98	-0.75	4.10	-3.53	-0.53		
300	A	2	2.83	2.5	0.38	4.63	8.94	1.34	6.72	3.38	0.51		

項目２（有機物（全有機炭素（TOC）の量））

作業番号	ロット	分析法	測定値1（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	測定値2（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
276	D	3	0.430	0.2	0.03	0.647	1.3	0.19		
277	E	3	0.448	4.4	0.66	0.959	2.2	0.34		
278	D	3	0.420	-2.1	-0.31	0.628	-1.7	-0.26		
279	E	3	0.422	-1.6	-0.24	0.948	1.1	0.16		
280	D	3	0.450	4.9	0.73	0.670	4.9	0.73		
281	E	3	0.449	4.7	0.70	0.969	3.3	0.50		
282	D	3	0.423	-1.4	-0.21	0.636	-0.5	-0.07	05	
283	E	3	0.446	4.0	0.59	0.965	2.9	0.43		
284	D	3	0.435	1.4	0.21	0.646	1.1	0.16		
285	E	3	0.379	-11.7	-1.75	0.912	-2.8	-0.42		
286	D	3	0.435	1.4	0.21	0.656	2.7	0.40		
287	E	3	0.464	8.2	1.22	0.982	4.7	0.70		
288	D	3	0.400	-6.8	-1.01	0.598	-6.4	-0.96		
289	E	3	0.449	4.7	0.70	0.945	0.7	0.11		
290	D	3	0.403	-6.1	-0.91	0.655	2.5	0.38		
291	E	3	0.424	-1.2	-0.17	0.976	4.1	0.61		
292	D	3	0.428	-0.2	-0.03	0.618	-3.3	-0.49		
293	E	3	0.424	-1.2	-0.17	0.931	-0.7	-0.11		
294	D	3	0.402	-6.3	-0.94	0.612	-4.2	-0.63	07	
295	E	3	0.425	-0.9	-0.14	0.953	1.6	0.24		
296	D	3	0.404	-5.8	-0.87	0.619	-3.1	-0.47		
297	E	3	0.409	-4.7	-0.70	0.929	-1.0	-0.14		
298	D	3	0.423	-1.4	-0.21	0.612	-4.2	-0.63	04	
299	E	3	0.457	6.5	0.98	0.968	3.2	0.48		
300	D	3	0.411	-4.2	-0.63	0.614	-3.9	-0.59		

（別表１）統一試料調査結果一覧表

・作業番号順に並べている。
・着色部分：中央値±20%を超えるもの
・「－」は不参加項目を示す。

・項目１の分析法は1が別表第17、２が別表第17の２
・項目２の分析法は3が別表第30
・項目２の測定値2はロットD、またはロットEのいずれかの測定値
・逸脱コードは、報告書２（２）の番号に対応している。

項目１（クロロ酢酸（MCA）、ジクロロ酢酸（DCA）、トリクロロ酢酸（TCA））

作業番号	ロット	分析法	MCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	DCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	TCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
301	B	1	2.96	6.9	1.03	6.57	2.18	0.33	4.32	1.65	0.25		
302	A	2	2.72	-1.4	-0.22	4.51	6.12	0.92	6.58	1.23	0.18		
303	B	2	2.87	3.6	0.54	6.50	1.09	0.16	4.30	1.18	0.18		
304	A	2	2.68	-2.9	-0.43	4.17	-1.88	-0.28	6.42	-1.23	-0.18		
305	B	2	2.49	-10.1	-1.52	6.41	-0.31	-0.05	4.25	0.00	0.00		
306	A	2	3.22	16.7	2.50	4.62	8.71	1.31	6.69	2.92	0.44		
307	B	1	3.00	8.3	1.25	6.58	2.33	0.35	4.40	3.53	0.53		
308	A	2	2.92	5.8	0.87	4.00	-5.88	-0.88	6.17	-5.08	-0.76		
309	B	2	2.50	-9.7	-1.46	6.52	1.40	0.21	4.00	-5.88	-0.88		
310	A	1	2.55	-7.6	-1.14	4.25	0.00	0.00	5.97	-8.15	-1.22		
311	B	1	2.89	4.3	0.65	6.40	-0.47	-0.07	4.28	0.71	0.11		
312	A	1	2.70	-2.2	-0.33	4.45	4.71	0.71	6.67	2.62	0.39		
313	B	2	3.43	23.8	3.57	8.09	25.82	3.87	5.77	35.76	5.36		
314	A	2	3.06	10.9	1.63	4.30	1.18	0.18	6.41	-1.38	-0.21		
315	B	1	2.73	-1.4	-0.22	6.67	3.73	0.56	4.24	-0.24	-0.04		
316	A	2	2.71	-1.8	-0.27	4.17	-1.88	-0.28	6.49	-0.15	-0.02		
317	B	1	3.21	15.9	2.38	6.76	5.13	0.77	4.60	8.24	1.24		
318	A	1	2.72	-1.4	-0.22	4.26	0.24	0.04	6.49	-0.15	-0.02		
319	B	1	2.68	-3.2	-0.49	6.44	0.16	0.02	4.35	2.35	0.35		
320	A	1	2.98	8.0	1.20	4.86	14.35	2.15	6.46	-0.62	-0.09		
321	B	2	2.55	-7.9	-1.19	6.63	3.11	0.47	4.21	-0.94	-0.14		
322	A	2	2.71	-1.8	-0.27	4.27	0.47	0.07	6.42	-1.23	-0.18		
323	B	2	2.77	0.0	0.00	6.24	-2.95	-0.44	3.91	-8.00	-1.20		
324	A	2	2.62	-5.1	-0.76	4.21	-0.94	-0.14	6.36	-2.15	-0.32		
325	B	2	2.73	-1.4	-0.22	6.80	5.75	0.86	5.09	19.76	2.96		

項目２（有機物（全有機炭素（TOC）の量））

作業番号	ロット	分析法	測定値1（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	測定値2（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
301	E	3	0.416	-3.0	-0.45	0.932	-0.6	-0.10		
302	D	3	0.475	10.7	1.61	0.689	7.8	1.17		
303	E	3	0.430	0.2	0.03	1.017	8.4	1.26		
304	D	3	0.421	-1.9	-0.28	0.637	-0.3	-0.05		
305	E	3	0.413	-3.7	-0.56	0.922	-1.7	-0.26		
306	D	3	0.401	-6.5	-0.98	0.582	-8.9	-1.34		
307	E	3	0.492	14.7	2.20	0.974	3.8	0.58		
308	D	3	0.436	1.6	0.24	0.642	0.5	0.07		
309	E	3	0.412	-4.0	-0.59	0.920	-1.9	-0.29		
310	D	3	0.433	0.9	0.14	0.651	1.9	0.28		
311	E	3	0.442	3.0	0.45	0.952	1.5	0.22		
312	D	3	0.415	-3.3	-0.49	0.640	0.2	0.02		
313	E	3	0.427	-0.5	-0.07	0.909	-3.1	-0.46		
314	D	3	0.427	-0.5	-0.07	0.634	-0.8	-0.12		
315	E	3	0.381	-11.2	-1.68	0.903	-3.7	-0.56		
316	D	3	0.430	0.2	0.03	0.638	-0.2	-0.02		
317	E	3	0.443	3.3	0.49	0.967	3.1	0.46		
318	D	3	0.429	0.0	0.00	0.626	-2.0	-0.31		
319	E	3	0.421	-1.9	-0.28	0.938	0.0	0.00		
320	D	3	0.430	0.2	0.03	0.639	0.0	0.00		
321	E	3	0.410	-4.4	-0.66	0.929	-1.0	-0.14		
322	D	3	0.418	-2.6	-0.38	0.630	-1.4	-0.21		
323	E	3	0.453	5.6	0.84	0.954	1.7	0.26		
324	D	3	0.418	-2.6	-0.38	0.636	-0.5	-0.07		
325	E	3	0.424	-1.2	-0.17	0.935	-0.3	-0.05		

（別表１）統一試料調査結果一覧表

・作業番号順に並べている。
・着色部分：中央値±20%を超えるもの
・「－」は不参加項目を示す。

・項目１の分析法は1が別表第17、２が別表第17の２
・項目２の分析法は3が別表第30
・項目２の測定値2はロットD、またはロットEのいずれかの測定値
・逸脱コードは、報告書２（２）の番号に対応している。

項目１（クロロ酢酸（MCA）、ジクロロ酢酸（DCA）、トリクロロ酢酸（TCA））

作業番号	ロット	分析法	MCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	DCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	TCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
326	A	2	2.83	2.5	0.38	4.36	2.59	0.39	6.49	-0.15	-0.02		
327	B	2	2.72	-1.8	-0.27	6.30	-2.02	-0.30	4.34	2.12	0.32		
328	A	2	2.77	0.4	0.05	4.48	5.41	0.81	6.55	0.77	0.12		
329	B	1	2.97	7.2	1.08	6.69	4.04	0.61	4.75	11.76	1.76		
330	A	2	2.78	0.7	0.11	4.39	3.29	0.49	6.48	-0.31	-0.05		
331	B	2	2.38	-14.1	-2.11	6.48	0.78	0.12	4.32	1.65	0.25		
332	A	1	2.61	-5.4	-0.82	4.37	2.82	0.42	6.81	4.77	0.72		
333	B	2	2.32	-16.2	-2.44	5.42	-15.71	-2.36	3.75	-11.76	-1.76		
334	A	1	2.81	1.8	0.27	4.30	1.18	0.18	6.48	-0.31	-0.05		
335	B	1	3.13	13.0	1.95	6.48	0.78	0.12	4.13	-2.82	-0.42		
336	A	1	2.51	-9.1	-1.36	4.15	-2.35	-0.35	6.77	4.15	0.62		
337	B	2	2.78	0.4	0.05	6.44	0.16	0.02	4.21	-0.94	-0.14		
338	A	2	2.60	-5.8	-0.87	3.88	-8.71	-1.31	6.07	-6.62	-0.99		
339	B	2	2.63	-5.1	-0.76	6.27	-2.49	-0.37	4.20	-1.18	-0.18		
340	A	1	2.52	-8.7	-1.30	4.18	-1.65	-0.25	6.36	-2.15	-0.32	01	
341	B	1	2.58	-6.9	-1.03	6.19	-3.73	-0.56	4.11	-3.29	-0.49		
342	A	2	3.01	9.1	1.36	4.65	9.41	1.41	7.04	8.31	1.25		
343	B	2	2.50	-9.7	-1.46	6.58	2.33	0.35	4.24	-0.24	-0.04		
344	A	1	2.62	-5.1	-0.76	4.18	-1.65	-0.25	6.12	-5.85	-0.88		
345	B	1	2.86	3.2	0.49	6.53	1.56	0.23	5.46	28.47	4.27		
346	A	2	2.77	0.4	0.05	4.30	1.18	0.18	6.78	4.31	0.65		
347	B	1	2.80	1.1	0.16	6.53	1.56	0.23	4.32	1.65	0.25		
348	A	1	2.89	4.7	0.71	4.04	-4.94	-0.74	6.04	-7.08	-1.06		
349	B	2	2.78	0.4	0.05	6.55	1.87	0.28	4.49	5.65	0.85		
350	A	2	2.91	5.4	0.82	4.33	1.88	0.28	6.47	-0.46	-0.07		

項目２（有機物（全有機炭素（TOC）の量））

作業番号	ロット	分析法	測定値1（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	測定値2（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
326	D	3	0.419	-2.3	-0.35	0.625	-2.2	-0.33		
327	E	3	0.440	2.6	0.38	0.948	1.1	0.16		
328	D	3	0.411	-4.2	-0.63	0.625	-2.2	-0.33		
329	E	3	0.409	-4.7	-0.70	0.926	-1.3	-0.19		
330	D	3	0.419	-2.3	-0.35	0.634	-0.8	-0.12		
331	E	3	0.461	7.5	1.12	0.959	2.2	0.34		
332	D	3	0.431	0.5	0.07	0.607	-5.0	-0.75		
333	E	3	0.455	6.1	0.91	0.976	4.1	0.61		
334	D	3	0.425	-0.9	-0.14	0.628	-1.7	-0.26		
335	E	3	0.419	-2.3	-0.35	0.921	-1.8	-0.27		
336	D	3	0.491	14.5	2.17	0.704	10.2	1.53		
337	E	3	0.443	3.3	0.49	0.930	-0.9	-0.13		
338	D	3	0.521	21.4	3.22	0.659	3.1	0.47		
339	E	3	0.428	-0.2	-0.03	0.949	1.2	0.18		
340	D	3	0.431	0.5	0.07	0.663	3.8	0.56		
341	E	3	0.412	-4.0	-0.59	0.952	1.5	0.22		
342	D	3	0.388	-9.6	-1.43	0.596	-6.7	-1.01		
343	E	3	0.426	-0.7	-0.10	0.963	2.7	0.40		
344	D	3	0.439	2.3	0.35	0.637	-0.3	-0.05		
345	E	3	0.476	11.0	1.64	1.011	7.8	1.17		
346	D	3	0.415	-3.3	-0.49	0.638	-0.2	-0.02		
347	E	3	0.460	7.2	1.08	0.962	2.6	0.38		
348	D	3	0.476	11.0	1.64	0.685	7.2	1.08		
349	E	3	0.416	-3.0	-0.45	0.944	0.6	0.10		
350	D	3	0.444	3.5	0.52	0.621	-2.8	-0.42		

（別表１）統一試料調査結果一覧表

・作業番号順に並べている。
・着色部分：中央値±20%を超えるもの
・「－」は不参加項目を示す。

・項目１の分析法は1が別表第17、２が別表第17の２
・項目２の分析法は3が別表第30
・項目２の測定値2はロットD、またはロットEのいずれかの測定値
・逸脱コードは、報告書２（２）の番号に対応している。

項目１（クロロ酢酸（MCA）、ジクロロ酢酸（DCA）、トリクロロ酢酸（TCA））

作業番号	ロット	分析法	MCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	DCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	TCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
351	B	2	2.68	-3.2	-0.49	6.46	0.47	0.07	4.29	0.94	0.14		
352	A	1	2.64	-4.3	-0.65	4.34	2.12	0.32	6.73	3.54	0.53		
353	B	2	2.78	0.4	0.05	6.49	0.93	0.14	4.44	4.47	0.67		
354	A	1	2.92	5.8	0.87	4.33	1.88	0.28	6.47	-0.46	-0.07		
355	B	1	2.96	6.9	1.03	6.62	2.95	0.44	4.25	0.00	0.00		
356	A	1	2.94	6.5	0.98	4.18	-1.65	-0.25	6.21	-4.46	-0.67		
357	B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
358	A	2	2.43	-12.0	-1.79	4.02	-5.41	-0.81	6.00	-7.69	-1.15		
359	B	2	2.66	-4.0	-0.60	6.31	-1.87	-0.28	4.17	-1.88	-0.28		
360	A	2	2.82	2.2	0.33	4.28	0.71	0.11	6.35	-2.31	-0.35		
361	B	2	2.88	4.0	0.60	6.57	2.18	0.33	4.26	0.24	0.04		
362	A	1	2.68	-2.9	-0.43	4.12	-3.06	-0.46	6.12	-5.85	-0.88		
363	B	1	3.18	14.8	2.22	6.60	2.64	0.40	4.37	2.82	0.42		
364	A	1	2.79	1.1	0.16	4.27	0.47	0.07	6.57	1.08	0.16		
365	B	2	2.52	-9.0	-1.35	5.55	-13.69	-2.05	3.94	-7.29	-1.09		
366	A	1	2.99	8.3	1.25	4.16	-2.12	-0.32	6.86	5.54	0.83		
367	B	2	2.84	2.5	0.38	6.48	0.78	0.12	4.29	0.94	0.14		
368	A	1	2.77	0.4	0.05	4.29	0.94	0.14	6.35	-2.31	-0.35		
369	B	1	2.80	1.1	0.16	6.23	-3.11	-0.47	4.02	-5.41	-0.81		
370	A	2	2.87	4.0	0.60	4.40	3.53	0.53	7.00	7.69	1.15		
371	B	2	2.78	0.4	0.05	6.46	0.47	0.07	4.14	-2.59	-0.39		
372	A	2	2.82	2.2	0.33	4.00	-5.88	-0.88	6.14	-5.54	-0.83		
373	B	1	2.83	2.2	0.32	6.32	-1.71	-0.26	4.25	0.00	0.00		
374	A	2	2.89	4.7	0.71	4.52	6.35	0.95	6.32	-2.77	-0.42		
375	B	2	2.81	1.4	0.22	6.50	1.09	0.16	4.00	-5.88	-0.88		

項目２（有機物（全有機炭素（TOC）の量））

作業番号	ロット	分析法	測定値1（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	測定値2（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
351	E	3	0.430	0.2	0.03	0.931	-0.7	-0.11		
352	D	3	0.419	-2.3	-0.35	0.610	-4.5	-0.68		
353	E	3	0.428	-0.2	-0.03	0.947	1.0	0.14		
354	D	3	0.442	3.0	0.45	0.658	3.0	0.45		
355	E	3	0.441	2.8	0.42	0.948	1.1	0.16		
356	D	3	0.542	26.3	3.95	0.717	12.2	1.83		
357	E	-	-	-	-	-	-	-		
358	D	3	0.466	8.6	1.29	0.678	6.1	0.92		
359	E	3	0.458	6.8	1.01	0.989	5.4	0.82		
360	D	3	0.435	1.4	0.21	0.644	0.8	0.12		
361	E	3	0.466	8.6	1.29	1.028	9.6	1.44		
362	D	3	0.426	-0.7	-0.10	0.645	0.9	0.14		
363	E	3	0.403	-6.1	-0.91	0.925	-1.4	-0.21		
364	D	3	0.445	3.7	0.56	0.655	2.5	0.38		
365	E	3	0.368	-14.2	-2.13	0.865	-7.8	-1.17		
366	D	3	0.436	1.6	0.24	0.644	0.8	0.12		
367	E	3	0.430	0.2	0.03	0.920	-1.9	-0.29		
368	D	3	0.438	2.1	0.31	0.658	3.0	0.45		
369	E	3	0.412	-4.0	-0.59	0.959	2.2	0.34		
370	D	3	0.362	-15.6	-2.34	0.569	-11.0	-1.64		
371	E	3	0.425	-0.9	-0.14	0.957	2.0	0.30		
372	D	3	0.453	5.6	0.84	0.668	4.5	0.68		
373	E	3	0.423	-1.4	-0.21	0.909	-3.1	-0.46		
374	D	3	0.458	6.8	1.01	0.667	4.4	0.66		
375	E	3	0.425	-0.9	-0.14	0.965	2.9	0.43		

（別表１）統一試料調査結果一覧表

・作業番号順に並べている。
・着色部分：中央値±20%を超えるもの
・「－」は不参加項目を示す。

・項目１の分析法は1が別表第17、２が別表第17の２
・項目２の分析法は3が別表第30
・項目２の測定値2はロットD、またはロットEのいずれかの測定値
・逸脱コードは、報告書２（２）の番号に対応している。

項目１（クロロ酢酸（MCA）、ジクロロ酢酸（DCA）、トリクロロ酢酸（TCA））

作業番号	ロット	分析法	MCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	DCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	TCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
376	A	1	2.71	-1.8	-0.27	4.62	8.71	1.31	6.55	0.77	0.12		
377	B	2	2.87	3.6	0.54	6.32	-1.71	-0.26	4.13	-2.82	-0.42		
378	A	2	2.76	0.0	0.00	4.66	9.65	1.45	6.38	-1.85	-0.28		
379	B	2	2.63	-5.1	-0.76	6.74	4.82	0.72	4.29	0.94	0.14		
380	A	1	2.84	2.9	0.43	4.17	-1.88	-0.28	6.42	-1.23	-0.18		
381	B	1	2.57	-7.2	-1.08	6.65	3.42	0.51	4.18	-1.65	-0.25	01	
382	A	1	3.07	11.2	1.68	4.65	9.41	1.41	7.18	10.46	1.57		
383	B	1	2.61	-5.8	-0.87	6.02	-6.38	-0.96	4.02	-5.41	-0.81		
384	A	2	2.80	1.4	0.22	4.24	-0.24	-0.04	6.58	1.23	0.18		
385	B	1	2.80	1.1	0.16	6.41	-0.31	-0.05	4.07	-4.24	-0.64		
386	A	2	2.84	2.9	0.43	4.34	2.12	0.32	6.62	1.85	0.28		
387	B	2	2.85	2.9	0.43	6.15	-4.35	-0.65	4.17	-1.88	-0.28		
388	A	2	2.92	5.8	0.87	4.41	3.76	0.56	6.50	0.00	0.00		
389	B	1	2.90	4.7	0.70	6.59	2.49	0.37	4.38	3.06	0.46		
390	A	2	2.97	7.6	1.14	4.71	10.82	1.62	7.17	10.31	1.55		
391	B	2	2.83	2.2	0.32	6.53	1.56	0.23	4.02	-5.41	-0.81		
392	A	2	2.67	-3.3	-0.49	4.23	-0.47	-0.07	6.82	4.92	0.74		
393	B	2	2.68	-3.2	-0.49	6.70	4.20	0.63	4.22	-0.71	-0.11		
394	A	1	2.76	0.0	0.00	4.31	1.41	0.21	6.35	-2.31	-0.35		
395	B	1	2.18	-21.3	-3.19	5.95	-7.47	-1.12	3.59	-15.53	-2.33		
396	A	1	2.53	-8.3	-1.25	4.93	16.00	2.40	8.15	25.38	3.81		
397	B	2	2.57	-7.2	-1.08	6.74	4.82	0.72	4.48	5.41	0.81		
398	A	2	2.63	-4.7	-0.71	4.57	7.53	1.13	6.85	5.38	0.81		
399	B	1	2.76	-0.4	-0.05	5.75	-10.58	-1.59	3.99	-6.12	-0.92		
400	A	2	2.96	7.2	1.09	4.16	-2.12	-0.32	6.34	-2.46	-0.37		

項目２（有機物（全有機炭素（TOC）の量））

作業番号	ロット	分析法	測定値1（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	測定値2（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
376	D	3	0.446	4.0	0.59	0.662	3.6	0.54		
377	E	3	0.398	-7.2	-1.08	0.917	-2.2	-0.34		
378	D	3	0.454	5.8	0.87	0.671	5.0	0.75		
379	E	3	0.474	10.5	1.57	1.007	7.4	1.10		
380	D	3	0.421	-1.9	-0.28	0.624	-2.3	-0.35		
381	E	3	0.429	0.0	0.00	0.932	-0.6	-0.10	07	
382	D	3	0.430	0.2	0.03	0.655	2.5	0.38		
383	E	3	0.470	9.6	1.43	1.009	7.6	1.14	06	
384	D	3	0.430	0.2	0.03	0.634	-0.8	-0.12		
385	E	3	0.416	-3.0	-0.45	0.920	-1.9	-0.29		
386	D	3	0.391	-8.9	-1.33	0.612	-4.2	-0.63		
387	E	3	0.389	-9.3	-1.40	0.895	-4.6	-0.69		
388	D	3	0.393	-8.4	-1.26	0.607	-5.0	-0.75		
389	E	3	0.425	-0.9	-0.14	0.913	-2.7	-0.40		
390	D	3	0.385	-10.3	-1.54	0.603	-5.6	-0.85		
391	E	3	0.451	5.1	0.77	0.953	1.6	0.24		
392	D	3	0.420	-2.1	-0.31	0.645	0.9	0.14		
393	E	3	0.430	0.2	0.03	0.952	1.5	0.22		
394	D	3	0.447	4.2	0.63	0.626	-2.0	-0.31		
395	E	3	0.417	-2.8	-0.42	0.900	-4.1	-0.61		
396	D	3	0.418	-2.6	-0.38	0.647	1.3	0.19		
397	E	3	0.444	3.5	0.52	0.975	3.9	0.59		
398	D	3	0.443	3.3	0.49	0.643	0.6	0.09		
399	E	3	0.430	0.2	0.03	0.940	0.2	0.03		
400	D	3	0.398	-7.2	-1.08	0.596	-6.7	-1.01		

（別表１）統一試料調査結果一覧表

・作業番号順に並べている。
・着色部分：中央値±20%を超えるもの
・「－」は不参加項目を示す。

・項目１の分析法は1が別表第17、２が別表第17の２
・項目２の分析法は3が別表第30
・項目２の測定値2はロットD、またはロットEのいずれかの測定値
・逸脱コードは、報告書２（２）の番号に対応している。

項目１（クロロ酢酸（MCA）、ジクロロ酢酸（DCA）、トリクロロ酢酸（TCA））

作業番号	ロット	分析法	MCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	DCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	TCA（μg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
401	B	1	2.83	2.2	0.32	6.08	-5.44	-0.82	3.92	-7.76	-1.16		
402	A	1	2.55	-7.6	-1.14	4.08	-4.00	-0.60	6.19	-4.77	-0.72		
403	B	2	2.79	0.7	0.11	6.32	-1.71	-0.26	4.25	0.00	0.00		
404	A	1	2.65	-4.0	-0.60	3.48	-18.12	-2.72	5.05	-22.31	-3.35		
405	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
406	B	1	3.31	19.5	2.92	5.98	-7.00	-1.05	4.59	8.00	1.20		
407	A	2	2.71	-1.8	-0.27	4.31	1.41	0.21	6.58	1.23	0.18		
408	B	2	2.61	-5.8	-0.87	6.93	7.78	1.17	4.47	5.18	0.78		
409	A	2	2.23	-19.2	-2.88	4.60	8.24	1.24	6.96	7.08	1.06		
410	B	2	3.51	26.7	4.01	7.04	9.49	1.42	4.03	-5.18	-0.78		
411	A	2	3.10	12.3	1.85	4.36	2.59	0.39	6.72	3.38	0.51		
412	B	1	2.96	6.9	1.03	6.57	2.18	0.33	4.21	-0.94	-0.14		
413	A	2	2.84	2.9	0.43	3.83	-9.88	-1.48	5.88	-9.54	-1.43		
414	B	2	2.50	-9.7	-1.46	6.81	5.91	0.89	4.51	6.12	0.92		
415	A	2	3.16	14.5	2.17	4.40	3.53	0.53	6.76	4.00	0.60		
416	B	2	2.70	-2.5	-0.38	6.38	-0.78	-0.12	4.19	-1.41	-0.21		
417	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
418	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
419	A	2	2.83	2.5	0.38	4.46	4.94	0.74	6.74	3.69	0.55		
420	B	2	2.85	2.9	0.43	6.71	4.35	0.65	4.26	0.24	0.04		
421	A	2	2.90	5.1	0.76	4.20	-1.18	-0.18	6.50	0.00	0.00		
422	B	1	2.89	4.3	0.65	6.33	-1.56	-0.23	4.19	-1.41	-0.21		
423	A	1	2.79	1.1	0.16	4.00	-5.88	-0.88	6.59	1.38	0.21	03	
424	B	1	2.99	7.9	1.19	6.66	3.58	0.54	4.51	6.12	0.92		

項目２（有機物（全有機炭素（TOC）の量））

作業番号	ロット	分析法	測定値1（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	測定値2（mg/L）	誤差率（%）	zスコア	逸脱コード	
401	E	3	0.447	4.2	0.63	0.942	0.4	0.06		
402	E	3	0.419	-2.3	-0.35	0.928	-1.1	-0.16		
403	E	3	0.415	-3.3	-0.49	0.924	-1.5	-0.22		
404	D	3	0.455	6.1	0.91	0.656	2.7	0.40		
405	D	3	0.455	6.1	0.91	0.674	5.5	0.82		
406	D	3	0.399	-7.0	-1.05	0.587	-8.1	-1.22		
407	E	3	0.421	-1.9	-0.28	0.926	-1.3	-0.19		
408	D	3	0.467	8.9	1.33	0.688	7.7	1.15		
409	E	3	0.360	-16.1	-2.41	0.849	-9.5	-1.42		
410	D	3	0.413	-3.7	-0.56	0.641	0.3	0.05		
411	E	3	0.413	-3.7	-0.56	0.920	-1.9	-0.29		
412	D	3	0.407	-5.1	-0.77	0.549	-14.1	-2.11		
413	E	3	0.412	-4.0	-0.59	0.917	-2.2	-0.34		
414	D	3	0.497	15.9	2.38	0.695	8.8	1.31		
415	E	3	0.393	-8.4	-1.26	0.933	-0.5	-0.08		
416	D	3	0.447	4.2	0.63	0.671	5.0	0.75		
417	E	3	0.425	-0.9	-0.14	0.928	-1.1	-0.16		
418	D	3	0.402	-6.3	-0.94	0.638	-0.2	-0.02		
419	E	3	0.430	0.2	0.03	0.993	5.9	0.88		
420	D	3	0.465	8.4	1.26	0.669	4.7	0.70		
421	E	3	0.417	-2.8	-0.42	0.942	0.4	0.06		
422	D	3	0.386	-10.0	-1.50	0.611	-4.4	-0.66		
423	E	3	0.387	-9.8	-1.47	0.933	-0.5	-0.08		
424	D	3	0.418	-2.6	-0.38	0.632	-1.1	-0.16		

（別表２－１）　「第１群」と評価された登録水質検査機関（項目１）

※調査対象機関：環境省精度管理調査申込受付時点の登録検査機関

※対象検査項目：クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸

登録番号	氏名又は名称
2	一般財団法人静岡県生活科学検査センター
3	一般財団法人宮城県公衆衛生協会
4	公益財団法人宮城県公害衛生検査センター
5	一般財団法人岐阜県公衆衛生検査センター
7	一般財団法人　鹿児島県環境技術協会
8	一般社団法人　埼玉県環境検査研究協会
9	一般財団法人茨城県薬剤師会検査センター
10	一般財団法人宮崎県公衆衛生センター
11	一般財団法人　三重県環境保全事業団
14	一般財団法人　北陸保健衛生研究所
16	一般財団法人千葉県薬剤師会検査センター
17	一般社団法人長野県薬剤師会
18	一般社団法人　長野市薬剤師会
19	一般社団法人上田薬剤師会
20	一般社団法人 上伊那薬剤師会
21	一般財団法人中部公衆医学研究所
23	一般財団法人山形県理化学分析センター
24	一般財団法人　新潟県環境衛生研究所
26	一般社団法人新潟県環境衛生中央研究所
27	一般財団法人上越環境科学センター
28	公益財団法人島根県環境保健公社
29	一般財団法人　北海道薬剤師会公衆衛生検査センター
30	一般社団法人　京都微生物研究所

登録番号	氏名又は名称
31	公益社団法人長崎県食品衛生協会
33	一般財団法人佐賀県環境科学検査協会
38	一般財団法人北里環境科学センター
40	一般社団法人香川県薬剤師会
43	一般財団法人九州環境管理協会
44	公益社団法人大分県薬剤師会
45	一般社団法人 和歌山県薬剤師会
46	公益財団法人　北九州生活科学センター
47	一般財団法人　下越総合健康開発センター
49	一般社団法人東京都食品衛生協会
50	一般財団法人沖縄県環境科学センター
51	公益社団法人鹿児島県薬剤師会
53	一般社団法人徳島県薬剤師会
54	公益財団法人山口県予防保健協会
56	一般社団法人山梨県食品衛生協会
57	一般社団法人高知県食品衛生協会
58	公益財団法人岡山県健康づくり財団
59	公益財団法人　秋田県総合保健事業団
60	公益財団法人ひょうご環境創造協会
62	一般財団法人　広島県環境保健協会
63	公益社団法人富山県薬剤師会
64	公益財団法人愛媛県総合保健協会
65	一般社団法人県央研究所

（別表２－１）　「第１群」と評価された登録水質検査機関（項目１）

※調査対象機関：環境省精度管理調査申込受付時点の登録検査機関

※対象検査項目：クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸

登録番号	氏名又は名称
66	一般社団法人愛知県薬剤師会
67	株式会社 東海分析化学研究所
68	学校法人香川学園宇部環境技術センター
69	株式会社コーエキ
70	内藤環境管理株式会社
71	一般財団法人中部微生物研究所
72	株式会社　日吉
73	株式会社エヌ･イーサポート
75	株式会社江東微生物研究所
76	平成理研株式会社
77	株式会社環境公害センター
78	株式会社環境科学研究所
79	株式会社　太平環境科学センター
80	株式会社丹野
82	東亜環境サービス株式会社
83	株式会社信濃公害研究所
84	常磐開発株式会社
87	株式会社群馬分析センター
88	株式会社環境測定サービス
89	中外テクノス株式会社
90	株式会社南西環境研究所
92	公益財団法人福島県保健衛生協会
93	株式会社　野田市電子

登録番号	氏名又は名称
94	株式会社　沖縄環境分析センター
95	一般財団法人有明環境整備公社
96	環境未来株式会社
97	株式会社　科学技術開発センター
98	一般財団法人 東京顕微鏡院
100	株式会社東邦微生物病研究所
101	福島県環境検査センター株式会社
102	株式会社東海テクノ
104	株式会社日本総合科学
107	オーヤラックスクリーンサービス株式会社
108	日鉄テクノロジー株式会社
110	株式会社総合保健センター
111	株式会社大東環境科学
114	株式会社　メイキョー
117	株式会社東洋技研
118	夏原工業株式会社
119	株式会社 イズミテック
120	株式会社ENJEC
121	一般社団法人浜松市薬剤師会
123	株式会社　微研テクノス
125	富士企業株式会社
126	株式会社静環検査センター
127	東北環境開発株式会社

（別表２－１）　「第１群」と評価された登録水質検査機関（項目１）

※調査対象機関：環境省精度管理調査申込受付時点の登録検査機関

※対象検査項目：クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸

登録番号	氏名又は名称
128	株式会社　愛研
129	株式会社環境保全コンサルタント
131	公益財団法人鳥取県保健事業団
133	エア・ウォーター・ラボアンドフーズ株式会社
134	株式会社西日本技術コンサルタント
135	いであ株式会社
136	株式会社東洋検査センター
138	株式会社　同仁グローカル
139	一般財団法人日本食品分析センター
142	株式会社上総環境調査センター
143	株式会社アサヒテクノリサーチ
148	藤吉工業株式会社
149	一般財団法人東海技術センター
151	株式会社鹿児島環境測定分析センター
154	株式会社秋田県分析化学センター
155	株式会社　山梨県環境科学検査センター
156	公益社団法人北九州市薬剤師会
157	前澤工業株式会社
158	株式会社那須環境技術センター
159	株式会社総合水研究所　環境分析センター
161	一般財団法人　栃木県環境技術協会
162	株式会社北陸環境科学研究所
163	日本メンテナスエンジニヤリング株式会社

登録番号	氏名又は名称
164	環水工房有限会社
165	日本衛生株式会社
166	三菱ケミカルアクア・ソリューションズ株式会社
167	株式会社環境理化学研究所
170	東京テクニカル・サービス株式会社
171	エスク株式会社
172	西部環境調査株式会社
173	株式会社総研
174	公益財団法人ふくおか公衆衛生推進機構
175	四国計測工業株式会社
179	芝浦セムテック㈱
180	新栄地研株式会社
181	株式会社ダイワ
183	株式会社コスモ環境衛生コンサルタント
184	株式会社ビー・エム・エル
185	株式会社環境リサーチ
187	株式会社中国環境分析センター
188	株式会社北炭ゼネラルサービス
189	日本水処理工業株式会社
190	アクアス株式会社
191	株式会社東洋環境分析センター
192	クリタ分析センター株式会社　厚木事業所
192	クリタ分析センター株式会社　滋賀事業所

（別表２－１）　「第１群」と評価された登録水質検査機関（項目１）

※調査対象機関：環境省精度管理調査申込受付時点の登録検査機関

※対象検査項目：クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸

登録番号	氏名又は名称
193	福井県環境保全協業組合
195	ゼオンノース株式会社
196	エヌエス環境株式会社
198	株式会社エオネックス
201	株式会社新環境分析センター　新潟県分析センター
202	カンエイ実業株式会社
203	株式会社CRC食品環境衛生研究所
205	株式会社　公清企業
207	東海プラント株式会社
208	株式会社環境技研
211	株式会社ユーベック
212	株式会社兵庫分析センター
217	株式会社 産業公害・医学研究所 八戸分室
218	株式会社ケイ・エス分析センター
219	株式会社トータル環境システム
224	株式会社　総合環境分析
227	株式会社環境計量センター
229	株式会社　日本環境技術センター
230	日本総合住生活株式会社
231	株式会社理研分析センター
232	株式会社GSユアサ環境科学研究所
233	株式会社東洋電化テクノリサーチ
235	日鉄環境株式会社

登録番号	氏名又は名称
236	サイエンスマイクロ株式会社
240	株式会社日本分析
241	株式会社ブルーム
242	株式会社環境分析センター
244	株式会社第一岸本臨床検査センター
247	株式会社再春館安心安全研究所
248	株式会社 沖縄環境保全研究所
250	株式会社環境衛生科学研究所
251	株式会社　県南環境
253	株式会社 イオ
254	西日本環境リサーチ株式会社
255	日本環境科学株式会社
258	株式会社イムテス
259	株式会社HER
260	ヴェオリア・ジェネッツ株式会社
261	株式会社ショウエイ
262	地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所
265	株式会社エステム
266	ヒロエンジニアリング株式会社
267	一般財団法人青森県薬剤師会食と水の検査センター
268	株式会社　環境防災
269	日本エクスラン工業株式会社
270	株式会社EYS

（別表２－１）　「第１群」と評価された登録水質検査機関（項目１）

※調査対象機関：環境省精度管理調査申込受付時点の登録検査機関

※対象検査項目：クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸

登録番号	氏名又は名称
271	株式会社協環
272	一般財団法人岩手県薬剤師会検査センター
273	一般財団法人群馬県薬剤師会環境衛生試験センター
274	株式会社マルマ

（別表２－２）「第１群」と評価された登録水質検査機関（項目２）

※調査対象機関：環境省精度管理調査申込受付時点の登録検査機関

※対象検査項目：有機物（全有機炭素（ＴＯＣ）の量）

登録番号	氏名又は名称
2	一般財団法人静岡県生活科学検査センター
3	一般財団法人宮城県公衆衛生協会
4	公益財団法人宮城県公害衛生検査センター
5	一般財団法人岐阜県公衆衛生検査センター
7	一般財団法人　鹿児島県環境技術協会
8	一般社団法人　埼玉県環境検査研究協会
9	一般財団法人茨城県薬剤師会検査センター
10	一般財団法人宮崎県公衆衛生センター
11	一般財団法人　三重県環境保全事業団
14	一般財団法人　北陸保健衛生研究所
16	一般財団法人千葉県薬剤師会検査センター
17	一般社団法人長野県薬剤師会
18	一般社団法人　長野市薬剤師会
19	一般社団法人上田薬剤師会
20	一般社団法人 上伊那薬剤師会
21	一般財団法人中部公衆医学研究所
23	一般財団法人山形県理化学分析センター
24	一般財団法人　新潟県環境衛生研究所
26	一般社団法人新潟県環境衛生中央研究所
27	一般財団法人上越環境科学センター
28	公益財団法人島根県環境保健公社
29	一般財団法人　北海道薬剤師会公衆衛生検査センター
30	一般社団法人　京都微生物研究所

登録番号	氏名又は名称
31	公益社団法人長崎県食品衛生協会
33	一般財団法人佐賀県環境科学検査協会
40	一般社団法人香川県薬剤師会
43	一般財団法人九州環境管理協会
44	公益社団法人大分県薬剤師会
45	一般社団法人 和歌山県薬剤師会
46	公益財団法人　北九州生活科学センター
49	一般社団法人東京都食品衛生協会
50	一般財団法人沖縄県環境科学センター
51	公益社団法人鹿児島県薬剤師会
53	一般社団法人徳島県薬剤師会
54	公益財団法人山口県予防保健協会
56	一般社団法人山梨県食品衛生協会
57	一般社団法人高知県食品衛生協会
58	公益財団法人岡山県健康づくり財団
60	公益財団法人ひょうご環境創造協会
62	一般財団法人　広島県環境保健協会
63	公益社団法人富山県薬剤師会
64	公益財団法人愛媛県総合保健協会
65	一般社団法人県央研究所
66	一般社団法人愛知県薬剤師会
67	株式会社 東海分析化学研究所
68	学校法人香川学園宇部環境技術センター

（別表２－２）「第１群」と評価された登録水質検査機関（項目２）

※調査対象機関：環境省精度管理調査申込受付時点の登録検査機関

※対象検査項目：有機物（全有機炭素（ＴＯＣ）の量）

登録番号	氏名又は名称
69	株式会社コーエキ
70	内藤環境管理株式会社
71	一般財団法人中部微生物研究所
72	株式会社　日吉
73	株式会社エヌ･イーサポート
75	株式会社江東微生物研究所
76	平成理研株式会社
77	株式会社環境公害センター
78	株式会社環境科学研究所
79	株式会社　太平環境科学センター
80	株式会社丹野
82	東亜環境サービス株式会社
83	株式会社信濃公害研究所
84	常磐開発株式会社
87	株式会社群馬分析センター
88	株式会社環境測定サービス
89	中外テクノス株式会社
90	株式会社南西環境研究所
92	公益財団法人福島県保健衛生協会
93	株式会社　野田市電子
94	株式会社　沖縄環境分析センター
95	一般財団法人有明環境整備公社
96	環境未来株式会社

登録番号	氏名又は名称
98	一般財団法人 東京顕微鏡院
100	株式会社東邦微生物病研究所
101	福島県環境検査センター株式会社
102	株式会社東海テクノ
104	株式会社日本総合科学
106	一般財団法人 千葉県環境財団
107	オーヤラックスクリーンサービス株式会社
108	日鉄テクノロジー株式会社
110	株式会社総合保健センター
111	株式会社大東環境科学
113	環境保全株式会社
117	株式会社東洋技研
118	夏原工業株式会社
119	株式会社 イズミテック
120	株式会社ENJEC
121	一般社団法人浜松市薬剤師会
123	株式会社　微研テクノス
125	富士企業株式会社
126	株式会社静環検査センター
127	東北環境開発株式会社
128	株式会社　愛研
129	株式会社環境保全コンサルタント
131	公益財団法人鳥取県保健事業団

（別表２－２）「第１群」と評価された登録水質検査機関（項目２）

※調査対象機関：環境省精度管理調査申込受付時点の登録検査機関

※対象検査項目：有機物（全有機炭素（ＴＯＣ）の量）

登録番号	氏名又は名称
133	エア・ウォーター・ラボアンドフーズ株式会社
134	株式会社西日本技術コンサルタント
135	いであ株式会社
136	株式会社東洋検査センター
139	一般財団法人日本食品分析センター
142	株式会社上総環境調査センター
143	株式会社アサヒテクノリサーチ
148	藤吉工業株式会社
149	一般財団法人東海技術センター
151	株式会社鹿児島環境測定分析センター
154	株式会社秋田県分析化学センター
155	株式会社　山梨県環境科学検査センター
156	公益社団法人北九州市薬剤師会
157	前澤工業株式会社
158	株式会社那須環境技術センター
159	株式会社総合水研究所　東京支店
159	株式会社総合水研究所　沖縄支店
159	株式会社総合水研究所　環境分析センター
160	株式会社環境総合リサーチ
161	一般財団法人　栃木県環境技術協会
162	株式会社北陸環境科学研究所
163	日本メンテナスエンジニヤリング株式会社
164	環水工房有限会社

登録番号	氏名又は名称
165	日本衛生株式会社
166	三菱ケミカルアクア・ソリューションズ株式会社
167	株式会社環境理化学研究所
170	東京テクニカル・サービス株式会社
171	エスク株式会社
172	西部環境調査株式会社
173	株式会社総研
174	公益財団法人ふくおか公衆衛生推進機構
175	四国計測工業株式会社
179	芝浦セムテック㈱
180	新栄地研株式会社
181	株式会社ダイワ
182	株式会社安全性研究センター
183	株式会社コスモ環境衛生コンサルタント
184	株式会社ビー・エム・エル
185	株式会社環境リサーチ
188	株式会社北炭ゼネラルサービス
190	アクアス株式会社
191	株式会社東洋環境分析センター
192	クリタ分析センター株式会社　厚木事業所
192	クリタ分析センター株式会社　滋賀事業所
193	福井県環境保全協業組合
195	ゼオンノース株式会社

（別表２－２）「第１群」と評価された登録水質検査機関（項目２）

※調査対象機関：環境省精度管理調査申込受付時点の登録検査機関

※対象検査項目：有機物（全有機炭素（ＴＯＣ）の量）

登録番号	氏名又は名称
196	エヌエス環境株式会社
198	株式会社エオネックス
201	株式会社新環境分析センター　新潟県分析センター
201	株式会社　新環境分析センター　福島県分析センター
202	カンエイ実業株式会社
203	株式会社CRC食品環境衛生研究所
205	株式会社　公清企業
207	東海プラント株式会社
208	株式会社環境技研
209	環境コンサルタント株式会社
211	株式会社ユーベック
212	株式会社兵庫分析センター
217	株式会社 産業公害・医学研究所 八戸分室
218	株式会社ケイ・エス分析センター
219	株式会社トータル環境システム
222	野村興産株式会社
224	株式会社　総合環境分析
227	株式会社環境計量センター
228	株式会社日立産機ドライブ・ソリューションズ
229	株式会社　日本環境技術センター
230	日本総合住生活株式会社
231	株式会社理研分析センター
232	株式会社GSユアサ環境科学研究所

登録番号	氏名又は名称
233	株式会社東洋電化テクノリサーチ
235	日鉄環境株式会社
236	サイエンスマイクロ株式会社
240	株式会社日本分析
241	株式会社ブルーム
242	株式会社環境分析センター
244	株式会社第一岸本臨床検査センター
246	株式会社　MCエバテック
247	株式会社再春館安心安全研究所
248	株式会社 沖縄環境保全研究所
250	株式会社環境衛生科学研究所
251	株式会社　県南環境
252	株式会社 環境技研
253	株式会社 イオ
254	西日本環境リサーチ株式会社
255	日本環境科学株式会社
256	株式会社西条環境分析センター
258	株式会社イムテス
259	株式会社HER
260	ヴェオリア・ジェネッツ株式会社
261	株式会社ショウエイ
262	地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所
264	一般財団法人関西環境管理技術センター

（別表２－２）「第１群」と評価された登録水質検査機関（項目２）

※調査対象機関：環境省精度管理調査申込受付時点の登録検査機関

※対象検査項目：有機物（全有機炭素（ＴＯＣ）の量）

登録番号	氏名又は名称
265	株式会社エステム
266	ヒロエンジニアリング株式会社
267	一般財団法人青森県薬剤師会食と水の検査センター
268	株式会社　環境防災
269	日本エクスラン工業株式会社
270	株式会社EYS
271	株式会社協環
272	一般財団法人岩手県薬剤師会検査センター
273	一般財団法人群馬県薬剤師会環境衛生試験センター
274	株式会社マルマ
276	株式会社 保健科学研究所

（別表３－１）「第２群」と評価された登録水質検査機関（項目１）

※調査対象機関：環境省精度管理調査申込受付時点の登録検査機関

※対象検査項目：クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸

登録番号	氏名又は名称	是正状況
153	株式会社三計テクノス	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
182	株式会社安全性研究センター	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
246	株式会社　MCエバテック	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
276	株式会社 保健科学研究所	適正な是正処置が実施されたことを確認した。

（別表３－２）「第２群」と評価された登録水質検査機関（項目２）

※調査対象機関：環境省精度管理調査申込受付時点の登録検査機関

※対象検査項目：有機物（全有機炭素（ＴＯＣ）の量）

登録番号	氏名又は名称	是正状況
38	一般財団法人北里環境科学センター	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
47	一般財団法人　下越総合健康開発センター	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
59	公益財団法人　秋田県総合保健事業団	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
97	株式会社　科学技術開発センター	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
114	株式会社　メイキョー	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
138	株式会社　同仁グローカル	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
153	株式会社三計テクノス	適正な是正処置が実施されたことを確認した。

（別表４－１）「要改善」と評価された登録水質検査機関（項目１）

※調査対象機関：環境省精度管理調査申込受付時点の登録検査機関

※対象検査項目：クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸

登録番号	氏名又は名称	是正状況
106	一般財団法人 千葉県環境財団	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
113	環境保全株式会社	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
160	株式会社環境総合リサーチ	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
209	環境コンサルタント株式会社	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
222	野村興産株式会社	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
228	株式会社日立産機ドライブ・ソリューションズ	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
243	株式会社三井開発	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
252	株式会社 環境技研	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
256	株式会社西条環境分析センター	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
264	一般財団法人関西環境管理技術センター	適正な是正処置が実施されたことを確認した。

（別表４－２）「要改善」と評価された登録水質検査機関（項目２）

※調査対象機関：環境省精度管理調査申込受付時点の登録検査機関

※対象検査項目：有機物（全有機炭素（ＴＯＣ）の量）

登録番号	氏名又は名称	是正状況
187	株式会社中国環境分析センター	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
189	日本水処理工業株式会社	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
243	株式会社三井開発	適正な是正処置が実施されたことを確認した。

（別表５－１）「第１群」と評価された水道事業者及び衛生研究所等（項目1）

※対象検査項目：クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸

氏名又は名称
八戸圏域水道企業団
弘前市上下水道事業
津軽広域水道企業団
岩手中部水道企業団
盛岡市上下水道局
気仙沼市ガス上下水道部
栗原市上下水道部
石巻地方広域水道企業団
大崎市上下水道部
秋田市上下水道局
山形市上下水道部
福島地方水道用水供給企業団
宇都宮市上下水道局
桐生市水道局
坂戸、鶴ヶ島水道企業団
さいたま市水道局
埼玉県企業局
南房総広域水道企業団
東総広域水道企業団
千葉県企業局水道部
北千葉広域水道企業団
東京都水道局　多摩水道改革推進本部調整部技術指導課
東京都水道局　水質センター

氏名又は名称
神奈川県内広域水道企業団
横須賀市上下水道局
神奈川県企業庁
新潟東港地域水道用水供給企業団
柏崎市上下水道局
新潟市水道局
長岡市水道局
富山市上下水道局
砺波広域圏事務組合水道事業所
富山県企業局和田川水道管理所
石川県水道用水供給事業
福井市上下水道局
甲府市上下水道局
上伊那圏域水道水質管理協議会
長野市上下水道局
長野県企業局上田水道管理事務所
長野県企業局松塩水道用水管理事務所
松本市上下水道局
岐阜県東部広域水道事務所
岐阜市上下水道事業部
静岡市上下水道局
静岡県大井川広域水道企業団
静岡県企業局西部事務所

（別表５－１）「第１群」と評価された水道事業者及び衛生研究所等（項目1）

※対象検査項目：クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸

氏名又は名称
愛知県春日井市水道事業
愛知県企業庁
一宮市上下水道部
愛知中部水道企業団
名古屋市上下水道局
豊橋市上下水道局
豊田市上下水道局
豊川市水道事業
名張市上下水道部
四日市市上下水道局
大津市企業局
滋賀県企業庁
京都市上下水道局
豊中市上下水道局
池田市上下水道部
茨木市水道部
大阪市水道局
高槻市水道部
守口市水道局
枚方市上下水道局
吹田市水道部
神戸市水道局
伊丹市上下水道局

氏名又は名称
尼崎市公営企業局
加古川市上下水道局
阪神水道企業団
姫路市上下水道局
宝塚市上下水道局
奈良広域水質検査センター組合
奈良市企業局
奈良県水道局
和歌山市企業局
米子市水道局
岡山市水道局
倉敷市水道局
岡山県広域水道企業団
広島市水道局
下関市上下水道局
柳井地域広域水道企業団
岩国市水道局
宇部市水道局
香川県広域水道企業団　水質管理課
香川県広域水道企業団　水質管理課 府中分室
四国中央市水道局
今治市上下水道部
南予地方水道水質検査協議会

（別表５－１）「第１群」と評価された水道事業者及び衛生研究所等（項目1）

※対象検査項目：クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸

氏名又は名称
松山市公営企業局
高知市上下水道局
福岡県南広域水道企業団
福岡市水道局
福岡地区水道企業団
北九州市上下水道局
鳥栖市上下水道局
佐賀西部広域水道企業団
佐賀市上下水道局
佐賀東部水道企業団
長崎市上下水道局
大分市上下水道局
沖縄県企業局
仙台市水道局
青森市企業局水道部
群馬県企業局
福山市上下水道局
山口市上下水道局
横浜市水道局
岩沼市外一市四町水道水質検査センター
尾道市上下水道局
周南都市水道水質検査センター協議会
大阪広域水道企業団水質管理センター河南水質管理ステーション

氏名又は名称
群馬東部水道企業団
かずさ水道広域連合企業団
釧路市上下水道部
佐久圏域水道水質検査協議会
熊本市上下水道局
旭川市水道局
北見市上下水道局
苫小牧市上下水道部
帯広市上下水道部　水質検査センター
小樽市水道局
宮古市上下水道部
北海道立衛生研究所
福島県衛生研究所
さいたま市健康科学研究センター
埼玉県衛生研究所
千葉県衛生研究所
川崎市健康安全研究所
神奈川県衛生研究所　理化学部生活化学・放射能グループ
横浜市衛生研究所
富山県衛生研究所
山梨県衛生環境研究所
愛知県衛生研究所
滋賀県衛生科学センター

（別表５－１）「第１群」と評価された水道事業者及び衛生研究所等（項目1）

※対象検査項目：クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸

氏名又は名称
大阪府藤井寺保健所
堺市衛生研究所
姫路市環境衛生研究所
広島市衛生研究所
長崎市保健環境試験所
佐世保市保健所
宮崎県衛生環境研究所
鹿児島県環境保健センター
千葉市環境保健研究所
岩手県環境保健研究センター
名古屋市衛生研究所
大阪市立環境科学研究センター

（別表５－２）「第１群」と評価された水道事業者及び衛生研究所等（項目２）

※対象検査項目：有機物（全有機炭素（ＴＯＣ）の量）

氏名又は名称
八戸圏域水道企業団
弘前市上下水道事業
津軽広域水道企業団
岩手中部水道企業団
盛岡市上下水道局
一関市上下水道部
気仙沼市ガス上下水道部
栗原市上下水道部
石巻地方広域水道企業団
登米市上下水道部
大崎市上下水道部
秋田市上下水道局
山形市上下水道部
福島地方水道用水供給企業団
水戸市上下水道局水道部
小山市水道事業
宇都宮市上下水道局
桐生市水道局
前橋市水道局
坂戸、鶴ヶ島水道企業団
さいたま市水道局
南房総広域水道企業団
九十九里地域水道企業団

氏名又は名称
東総広域水道企業団
千葉県企業局水道部
北千葉広域水道企業団
柏市上下水道局
東京都水道局　多摩水道改革推進本部調整部技術指導課
東京都水道局　水質センター
神奈川県内広域水道企業団
横須賀市上下水道局
新潟東港地域水道用水供給企業団
柏崎市上下水道局
新潟市水道局
長岡市水道局
富山市上下水道局
砺波広域圏事務組合水道事業所
富山県和田川水道管理所
石川県水道用水供給事業
福井市上下水道局
上伊那圏域水道水質管理協議会
長野市上下水道局
長野県企業局上田水道管理事務所
長野県企業局松塩水道用水管理事務所
松本市上下水道局
岐阜市上下水道事業部

（別表５－２）「第１群」と評価された水道事業者及び衛生研究所等（項目２）

※対象検査項目：有機物（全有機炭素（ＴＯＣ）の量）

氏名又は名称
静岡市上下水道局
静岡県大井川広域水道企業団
静岡県企業局西部事務所
愛知県春日井市水道事業
愛知県企業庁
一宮市上下水道部
愛知中部水道企業団
名古屋市上下水道局
豊橋市上下水道局
豊川市水道事業
三重県企業庁水質管理情報センター
名張市上下水道部
四日市市上下水道局
滋賀県企業庁
京都府営水道事務所
京都市上下水道局
東大阪市上下水道局
茨木市水道部
大阪市水道局
箕面市上下水道局
高槻市水道部
大阪広域水道企業団　水質管理センター
守口市水道局

氏名又は名称
枚方市上下水道局
吹田市水道部
兵庫県企業庁
神戸市水道局
西宮市上下水道局
伊丹市上下水道局
尼崎市公営企業局
川西市上下水道局
阪神水道企業団
姫路市上下水道局
宝塚市上下水道局
奈良広域水質検査センター組合
奈良市企業局
奈良県水道局
米子市水道局
鳥取市水道局
岡山市水道局
岡山県広域水道企業団
呉市上下水道局
広島市水道局
柳井地域広域水道企業団
岩国市水道局
宇部市水道局

（別表５－２）「第１群」と評価された水道事業者及び衛生研究所等（項目２）

※対象検査項目：有機物（全有機炭素（ＴＯＣ）の量）

氏名又は名称
今治市上下水道部
南予地方水道水質検査協議会
松山市公営企業局
高知市上下水道局
福岡県南広域水道企業団
福岡市水道局
福岡地区水道企業団
鳥栖市上下水道局
佐賀西部広域水道企業団
佐賀市上下水道局
大分市上下水道局
宮崎市上下水道局
鹿児島市水道局
沖縄県企業局
仙台市水道局
群馬県企業局
福井県産業労働部　日野川地区水道管理事務所
福山市上下水道局
山口市上下水道局
横浜市水道局
佐倉市上下水道部
岩沼市外一市四町水道水質検査センター
尾道市上下水道局

氏名又は名称
周南都市水道水質検査センター協議会
金沢市企業局
大阪広域水道企業団庭窪浄水場
佐世保市水道局
上尾市上下水道部
群馬東部水道企業団
がずさ水道広域連合企業団
いわき市水道局
釧路市上下水道部
佐久圏域水道水質検査協議会
熊本市上下水道局
旭川市水道局
函館市企業局
北見市上下水道局
苫小牧市上下水道部
帯広市上下水道部　水質検査センター
小樽市水道局
宮古市上下水道部
北海道立衛生研究所
さいたま市健康科学研究センター
埼玉県衛生研究所
千葉県衛生研究所
川崎市健康安全研究所

（別表５－２）「第１群」と評価された水道事業者及び衛生研究所等（項目２）

※対象検査項目：有機物（全有機炭素（ＴＯＣ）の量）

氏名又は名称
横須賀市健康安全科学センター
神奈川県衛生研究所　理化学部生活化学・放射能グループ
相模原市健康福祉局保健衛生部衛生研究所
神奈川県衛生研究所　地域調査部小田原分室
富山県衛生研究所
石川県保健環境センター
山梨県衛生環境研究所
岐阜市保健衛生部保健所衛生試験所
岡崎市総合検査センター
愛知県衛生研究所
滋賀県衛生科学センター
大阪府藤井寺保健所
堺市衛生研究所
姫路市環境衛生研究所
鳥取県衛生環境研究所
山口県環境保健センター
香川県環境保健研究センター
愛媛県立衛生環境研究所
高知県衛生環境研究所
福岡市保健環境研究所
福岡県保健環境研究所
長崎市保健環境試験所
宮崎県衛生環境研究所

氏名又は名称
大阪府茨木保健所
千葉市環境保健研究所
岩手県環境保健研究センター
名古屋市衛生研究所
大阪市立環境科学研究センター
川越市保健所
柏市保健所
愛媛県宇和島保健所
愛媛県西条保健所
大阪府　泉佐野保健所
愛知県清須保健所
愛知県半田保健所
愛知県衣浦東部保健所
愛知県豊川保健所
豊田市保健所
熊本県八代保健所
鳥取市下水道部
いわき市保健所

（別表６－１）「第２群」と評価された水道事業者及び衛生研究所等（項目１）

※対象検査項目：クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸

氏名又は名称	是正状況
茨城県企業局水質管理センター	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
水戸市上下水道局水道部	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
川崎市上下水道局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
大阪広域水道企業団　水質管理センター	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
堺市上下水道局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
兵庫県企業庁	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
鳥取市水道局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
徳島市上下水道局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
宮崎市上下水道局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
鹿児島市水道局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
札幌市水道局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
函館市企業局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
東京都健康安全研究センター	適正な是正処置が実施されたことを確認した。

（別表６－２）「第２群」と評価された水道事業者及び衛生研究所等（項目２）

※対象検査項目：有機物（全有機炭素（ＴＯＣ）の量）

氏名又は名称	是正状況
茨城県企業局水質管理センター	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
所沢市上下水道局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
埼玉県企業局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
川崎市上下水道局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
神奈川県企業庁	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
福井県産業労働部	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
甲府市上下水道局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
豊田市上下水道局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
大津市企業局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
豊中市上下水道局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
池田市上下水道部	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
堺市上下水道局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
三田市上下水道部	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
倉敷市水道局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
下関市上下水道局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
徳島市上下水道局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
香川県広域水道企業団　水質管理課	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
香川県広域水道企業団　水質管理課 府中分室	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
四国中央市水道局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
佐賀東部水道企業団	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
青森市企業局水道部	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
大阪広域水道企業団水質管理センター河南水質管理ステーション	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
広島県水道広域連合企業団	適正な是正処置が実施されたことを確認した。

（別表６－２）「第２群」と評価された水道事業者及び衛生研究所等（項目２）

※対象検査項目：有機物（全有機炭素（ＴＯＣ）の量）

氏名又は名称	是正状況
札幌市水道局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
福島県衛生研究所	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
東京都健康安全研究センター	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
横浜市衛生研究所	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
広島市衛生研究所	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
佐世保市保健所	適正な是正処置が実施されたことを確認した。

（別表７－１）「要改善」と評価された水道事業者及び衛生研究所等（項目１）

※対象検査項目：クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸

氏名又は名称	是正状況
一関市上下水道部	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
登米市上下水道部	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
越谷・松伏水道企業団	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
三重県企業庁水質管理情報センター	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
京都府営水道事務所	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
久留米市企業局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
浜松市上下水道局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
いわき市水道局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
岡崎市総合検査センター	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
愛媛県立衛生環境研究所	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
いわき市保健所	適正な是正処置が実施されたことを確認した。

（別表７－２）「要改善」と評価された水道事業者及び衛生研究所等（項目２）

※対象検査項目：有機物（全有機炭素（ＴＯＣ）の量）

氏名又は名称	是正状況
浜松市上下水道局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
和歌山市企業局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
松江市上下水道局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
久留米市企業局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
北九州市上下水道局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
長崎市上下水道局	適正な是正処置が実施されたことを確認した。
神戸市健康科学研究所	適正な是正処置が実施されたことを確認した。

令和6年度　統一試料精度管理調査における
検査方法告示に基づく検査の実施状況について

１．はじめに

各機関の提出書類の記入内容等から、当該機関の検査方法が検査方法告示（以下、告示法）に基づいているかどうかを評価した。今年度の調査では、以下に示す項目を検査方法告示からの逸脱として判断した。

＜クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸＞

１　標準原液の濃度が異なる
２　標準液の濃度が異なる
３　標準液を用時調製していない
４　検水量が異なる
５　塩析を実施していない
６　pH調整を実施していない
７　抽出溶媒が異なる
８　誘導体化試薬が異なる
９　加温を実施していない
10　脱水を実施していない
11　内部標準物質が異なる
12　内部標準物質の測定フラグメントイオン(m/z)が異なる
13　測定対象物質の測定フラグメントイオン(m/z)が異なる
14　検量線の濃度範囲の上限を超過している
15　空試験を実施していない

＜有機物（全有機炭素（ＴＯＣ）の量）＞

１　標準原液の濃度が異なる
２　標準液の濃度が異なる
３　標準液を用時調製していない
４　検量線を作成していない

２．クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸の検査の実施状況

２．１．標準原液の濃度

告示法では標準原液の濃度はクロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸いずれも1000 mg/Lと規定されている。あるいは、用時調製したものであれば1000 mg/L未満の「調製可能標準液」を用いることもできる。全372機関の標準原液の濃度を確認したところ、361機関が1000 mg/L，11機関が100 mg/Lを用いており、全機関が告示法に従い検査を実施し

たことが確認できた。

２．２．標準液の濃度

告示法では標準液の濃度は10 mg/Lと規定されている。全372機関の標準液の濃度を確認したところ、356機関は告示法に従い検査を実施していた。一方、9機関は標準液の濃度が1 mg/L、4機関は5 mg/L、2機関は0.5 mg/L、1機関は2 mg/Lであり、これらを合わせた16機関は告示法から逸脱して検査を実施していた。

２．３．標準液の用時調製

別表第17及び17の2のいずれも標準液の用時調製が規定されている。全372機関の用時調製の実施状況を確認したところ、371機関は告示法に従い検査を実施していた。一方、1機関は標準液の使用期間を1ヶ月未満としており、告示法から逸脱していた。

２．４．検水量

別表第17では検水量として50 mLが規定されている。別表第17を用いて測定を行った142機関の検水量を確認したところ、全機関が告示法に従い検査を実施したことが確認できた。

２．５．塩析の実施

別表第17では塩析の実施（塩化ナトリウムの添加）が規定されている。別表第17を用いて測定を行った142機関の実施状況を確認したところ、全機関が告示法に従い検査を実施したことが確認できた。

２．６．pH調整の実施

別表第17では検水のpHを0.5以下に調整することが規定されている。別表第17を用いて測定を行った142機関の実施状況を確認したところ、全機関が告示法に従い検査を実施したことが確認できた。

２．７．抽出溶媒

別表第17では抽出溶媒としてtert-ブチルメチルエーテルを用いることが規定されている。別表第17を用いて測定を行った142機関が用いた抽出溶媒を確認したところ、全機関が告示法に従い検査を実施したことが確認できた。

２．８．誘導体化試薬

別表第17では誘導体化試薬としてジアゾメタンを用いることが規定されている。別表第17を用いて測定を行った142機関が用いた誘導体化試薬を確認したところ、全機関が告示法に従い検査を実施したことが確認できた。

２．９．加温の実施

別表第17ではジアゾメタン溶液を30～40℃で30分程度加温することが規定されている。別表第17を用いて測定を行った142機関の実施状況を確認したところ、141機関が告示法に従い検査を実施していた。一方、1機関は加温を実施せず30～60分静置しており、告示法から逸脱して検査を実施していた。

２．１０．脱水

別表第17では抽出後の脱水が規定されている。別表第17を用いて測定を行った142機関の脱水の実施状況を確認したところ、全機関が告示法に従い検査を実施したことが確認できた。

２．１１．内部標準物質

別表第17では内部標準物質として1,2,3―トリクロロプロパンを用いることが規定されている。別表第17を用いて測定を行った142機関が用いた内部標準物質を確認したところ、全機関が告示法に従い検査を実施したことが確認できた。

２．１２．内部標準物質の測定フラグメントイオン(*m/z*)

別表第17では内部標準物質の測定フラグメントイオン(m/z)として75及び110が規定されている。別表第17を用いて測定を行った142機関の測定フラグメントイオンを確認したところ、129機関がm/z 75を、13機関がm/z 110を用いており、全機関が告示法に従い検査を実施したことが確認できた。

２．１３．測定対象物質の測定フラグメントイオン(*m/z*)

別表第17では測定対象物質の測定フラグメントイオン(m/z)としてクロロ酢酸は77及び108が、ジクロロ酢酸は83及び85が、トリクロロ酢酸は117及び119が規定されている。別表第17を用いて測定を行った142機関の測定フラグメントイオンを確認したところ、表2.2に示す結果となり、全機関が告示法に従い検査を実施したことが確認できた。

表１　測定対象物質のフラグメントイオン

測定対象物質	フラグメントイオン(*m/z*)	機関数
クロロ酢酸	77	100
	108	42
ジクロロ酢酸	83	121
	85	21
トリクロロ酢酸	117	132
	119	10

２．１４．検量線の濃度範囲の上限

別表第17ではクロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸の検量線濃度の上限はいずれもが0.1 mg/Lと規定されている。また、別表第17の2ではいずれも0.2 mg/Lと規定されている。別表第17を用いて測定を行った142機関の検量線濃度の上限を確認したところ、全機関が0.1 mg/L以下であった。また、別表第17の2を用いて測定を行った230機関の検量線濃度の上限を確認したところ、全機関が0.2 mg/L以下であったことから、全機関が告示法に従い検査を実施したことが確認できた。

２．１５．空試験の実施

別表第17及び17の2のいずれも空試験の実施が規定されている。全372機関の空試験の実施状況を確認したところ、全機関が告示法に従い検査を実施したことが確認できた。

３．有機物（全有機炭素（ＴＯＣ）の量）の検査の実施状況

３．１．標準原液の濃度

告示法では標準原液の濃度は1000 mg/Lと規定されている。あるいは、用時調製したものであれば、1000 mg/L未満の「調製可能標準液」を用いて標準液を調製することもできる。全415機関の標準原液の濃度を確認したところ、412機関は1000 mg/Lの標準原液を用い、1機関は500 mg/Lの用時調製した調製可能標準液を用いており、これら413機関は告示法に従い検査を実施していた。一方、用いた標準原液の濃度が2000 mg/L、10000 mg/Lであった機関が各1機関ずつあり、これら2機関は告示法から逸脱して検査を実施していた。

３．２．標準液の濃度

告示法では標準液の濃度は10 mg/Lと規定されている。全415機関が用いた標準液の濃度を確認したところ、384機関は告示法に従い検査を実施していた。一方、3機関の標準液の濃度は告示法と異なっており、標準液の濃度を5 mg/Lで調製していた。また、28機関は標準液を調製せずに標準原液から直接、検量線を作成していたことから、これらを合わせた31機関は告示法から逸脱していた。

３．３．標準液の用時調製

告示法では標準液の用時調製が規定されている。全415機関の標準液の用時調製の実施状況を確認したところ、387機関は告示法に従い検査を実施していた。一方、1機関は標準液の使用期間を1ヶ月未満としており、告示法から逸脱していた。また、上述のように28機関は標準液を調製せずに標準原液から直接、検量線を作成していたことから、これらを合わせた29機関は告示法から逸脱して検査を実施していた。

３．４．検量線の作成

告示法では試料測定時に検量線を作成することが規定されている。全415機関の検量線の作成状況を確認したところ、412機関は告示法に従い検査を実施していた。一方、3機関

は検量線の作成方法が告示と異なっており、2機関が妥当性評価実施時または装置据付時に作成した検量線を使用して測定を行っており、1機関が検量線の作成を、標準液をメスフラスコに採り、精製水を加えて定容するのではなく、装置の検量線自動作成機能により行っていた。